

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第58巻 秋季特別号 平成28年10月

平成28年度 第59回秋季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：平成28年10月6日(木)・7日(金)・8日(土)

会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	6
交通のご案内・会場案内	8
スケジュール	12
参加者，発表者，座長の先生方へのご案内	14
プログラム 10月7日（金） A会場	19
B会場	20
C会場	22
D会場	27
ポスター会場	27
10月8日（土） A会場	44
B会場	45
C会場	45
D会場	46
E会場	46
F会場	46
ポスター会場	49
特別講演Ⅰ	63
特別講演Ⅱ	65
特別講演Ⅲ	67
韓国歯周病学会代表講演	69
日本歯科医学会会長講演	71
シンポジウムⅠ	73
シンポジウムⅡ	77
倫理委員会企画講演	81
認定医・専門医教育講演	83
歯科衛生士教育講演	85
歯科衛生士シンポジウム	87
市民公開講座	91
ランチョンセミナー1，2，3，4，5，6，7	95
スイーツセミナー	103
Sunstar Young Investigator Award口演	105
一般演題口演	109
歯科衛生士口演	117
一般演題ポスター	119
臨床（認定医・専門医）ポスター	137
歯科衛生士症例ポスター	153
発表者・座長一覧	159
後援団体・協賛・共催セミナー企業一覧	164
広告掲載企業一覧	165
展示企業一覧	166

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

第59回 秋季日本歯周病学会学術大会 プログラム

良質な超高齢社会をむかえるための歯周病管理

大会長

日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座

佐藤 聡

会 期：平成28年10月6日（木）、7日（金）、8日（土）
会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号
TEL：025-246-8400（代表）

後 援：日本歯科医学会
一般社団法人新潟県歯科医師会
一般社団法人新潟市歯科医師会
一般社団法人新潟県歯科衛生士会
一般社団法人新潟県歯科技工士会

準備委員会：第59回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 両角 祐子
日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座内
〒951-8580 新潟市中央区浜浦町1-8

運営事務局：第59回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社 アド・メディック内
〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル13F
TEL：025-245-4087 FAX：025-247-8101
E-mail：jspa59@admedic.jp

学術大会案内

会 期	平成28年10月6日（木）、7日（金）、8日（土）		
会 場	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6-1 TEL：025-246-8400		
10月6日（木）	各種委員会 理事会 認定医筆記試験 理事懇親会	中会議室301, 302, 小会議室202, 303, 305, 306, 307 B会場 F会場 新潟グランドホテル	10：00～14：00 14：30～18：00 10：00～11：00 18：30～20：30
10月7日（金）	開会式 特別講演Ⅰ 総会・評議員会・表彰式 韓国歯周病学会代表講演 特別講演Ⅱ シンポジウムⅠ 一般演題口演1 Sunstar Young Investigator Award口演 一般演題口演2 一般演題口演3 一般演題ポスター展示 討論 ランチョンセミナー1 ランチョンセミナー2 企業展示	A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 B会場 C会場 C会場 ポスター会場 ポスター会場 C会場 D会場 展示会場	9：00～ 9：20 10：00～11：10 12：40～13：20 13：20～13：50 14：00～15：00 15：10～16：30 9：30～10：30 11：10～12：30 9：30～11：00 15：30～16：20 10：00～16：40 16：40～17：30 11：30～12：30 11：30～12：30 8：30～17：30
10月8日（土）	倫理委員会企画講演 特別講演Ⅲ シンポジウムⅡ 日本歯科医学会会長講演 Sunstar Young Investigator Award発表 最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式 認定医・専門医教育講演 歯科衛生士シンポジウム ベストハイジニスト賞授賞式 歯科衛生士教育講演 歯科衛生士口演 一般演題口演4 臨床（認定医・専門医）ポスター／歯科衛生士症例ポスター展示 討論 ランチョンセミナー3 ランチョンセミナー4 ランチョンセミナー5 ランチョンセミナー6 ランチョンセミナー7 スイーツセミナー 企業展示	A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 A会場 B会場 B会場 B会場 F会場 F会場 ポスター会場 ポスター会場 B会場 C会場 D会場 E会場 F会場 F会場 展示会場	9：00～10：00 10：20～11：20 13：10～14：20 14：30～14：50 14：50～14：55 15：00～15：10 15：10～16：00 9：30～11：00 13：20～13：30 13：30～14：20 9：00～ 9：20 9：20～10：30 10：00～16：00 12：20～13：10 11：30～12：20 11：30～12：20 11：30～12：20 11：30～12：20 14：40～15：40 8：30～16：00

市民公開講座案内

平成28年10月2日（日）10：00～12：00
日本歯科大学新潟生命歯学部 講堂
〒951-8580 新潟市中央区浜浦町1-8

大会長挨拶

第59回秋季日本歯科大学学術大会

大会長 佐藤 聡

(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座)



この度、2016年10月7日（金）および8日（土）の2日間の会期で新潟県新潟市の朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターにおいて開催される第59回秋季日本歯周病学会学術大会の大会長を仰せつかり大変光栄に存じております。

現在、日本歯周病学会の秋季学術大会は、昨年静岡県浜松市で開催された第58回大会より大会長主導と学会主導の共催の2日開催となっています。本大会では、一貫した学会主導のテーマとして昨年の第58回大会（浜松市）の「健康長寿延伸のための歯周病治療」に引き続き、メインテーマを「良質な超高齢社会をむかえるための歯周病管理」とすることで前学術大会のフォーカスである自立高齢者以降の対応についてプログラムを企画いたしております。日本の成人の約8割が罹患しているといわれる歯周病は、近年の疫学調査の結果から高齢者において現在歯数の増加に伴い歯周病に罹患した歯の罹患歯率の増加が指摘されています。生活習慣病とも捉えられる歯周病の予防・管理では、日常の患者自身による予防・管理とともに定期的な歯科受診による積極的な衛生管理が必要と言えます。現在、日本では2007年以降、65歳以上の人口が21%を超える勢いで増加しており、また今後も増加すると予測されており、超高齢者に対する歯周病管理のあり方についての対応も求められています。本大会では自立困難な高齢者も含めた歯周病と口腔の管理について、現在と今後の日本における歯科医療の問題について検討する企画としております。

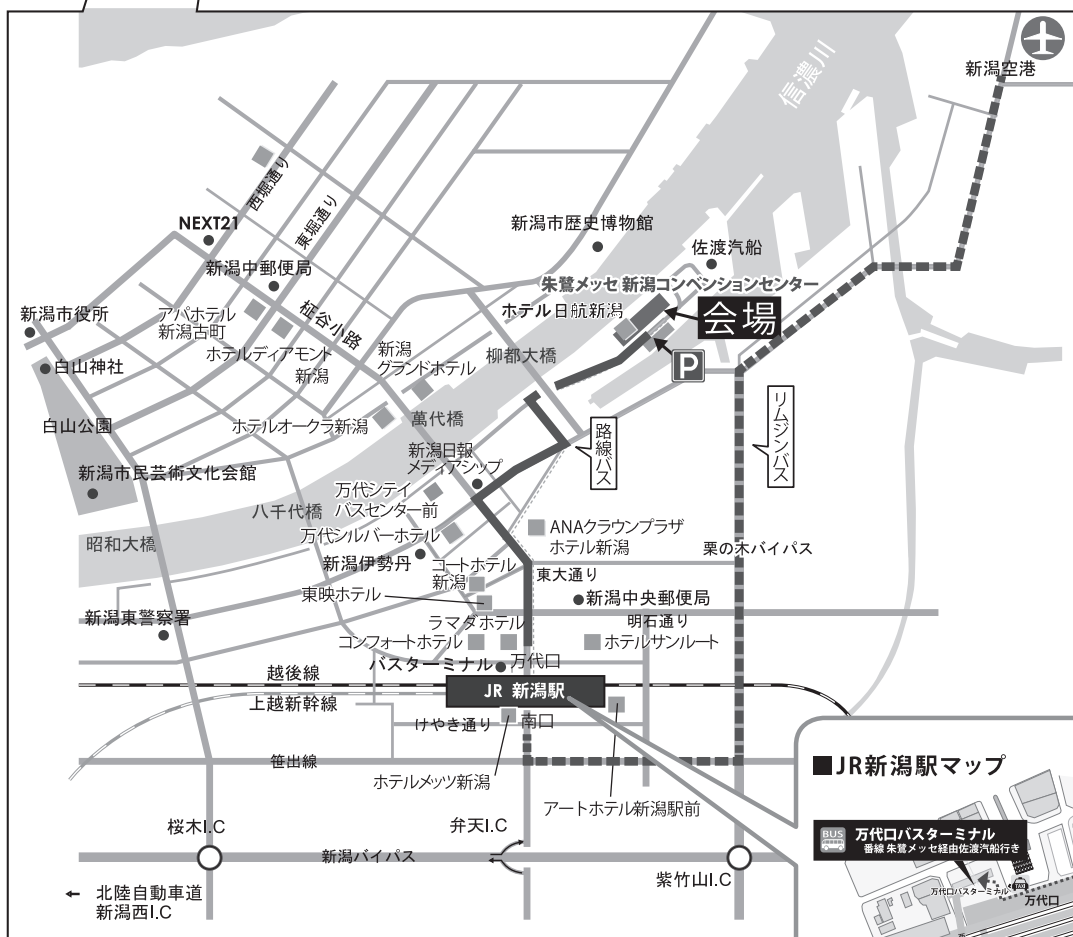
そこで大会1日目は、特別講演Ⅰとして、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授の辻 哲夫 先生に「超高齢社会の医療介護政策の展望と歯科界への期待」と題したテーマで我が国における歯科医療の今後のあり方についてご講演をいただく予定です。また、シンポジウムⅠでは、「病診連携における歯周治療の役割」について「急性期病院から地域に繋げる口腔管理」と題して日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座の田中彰先生、「超高齢化社会における口腔管理の様態：multidisciplinaryからinterdisciplinary, さらにtransdisciplinaryへ」と題して岡山大学看護学分野臨床応用看護学領域の松岡順治先生、さらに「高齢者の歯周治療の現状」と題して日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座の両角祐子先生の各方面のお立場の3名の先生にご講演、討論を頂く予定です。現在から近い将来の日本における超高齢者への歯周病治療のあり方について理解を深めていただければと考えております。さらに特別講演Ⅱでは、イエテボリ大学のGunnar Dahlén教授に歯周治療において見過ごせない口腔内の環境について微生物学の立場から「Microbial Ecology in the Periodontal Pocket - Impact on Treatment in Juveniles and Adults」と題したご講演を頂く予定です。

大会2日目は、おもに歯周治療の臨床関連の内容を企画し特別講演Ⅲでベルン大学のNiklaus Lang名誉教授から歯周病治療の長期臨床成績からの長期予後について「Risk Assessment for Periodontal Treated Patients」と題したご講演をいただく予定です。また午後のシンポジウムⅡでは、「日本におけるインプラントの課題と展望」と題し、日本歯周病学会から明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学の林 丈一朗先生、日本臨床歯周病学会から若林健史先生、さらに日本口腔インプラント学会理事長で日本歯科大学新潟生命歯学部補綴学第2講座の渡邊文彦先生の3名の先生にご講演と討論をいただく予定です。

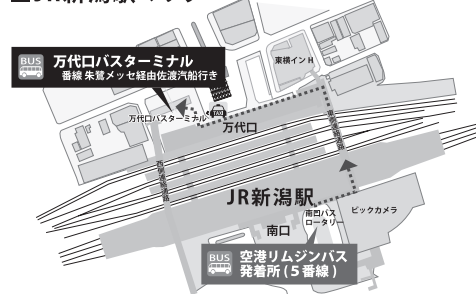
このほか倫理委員会企画講演では、再生医療における倫理的問題点について新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センターの中田 光先生にご講演をいただく予定です。また、一般演題口演、ポスターセッション、臨床ポスター発表（認定医・専門医ポスター、歯科衛生士症例ポスター）、認定医・専門医教育講演、歯科衛生士教育講演、歯科衛生士シンポジウム、ランチョンセミナー、企業展示など、盛りだくさんの企画を準備しております。

本学学術大会が現在と近い将来日本が直面する歯科医療の問題解決の一助となることを期待すると共に、多くの本学会会員、ならびに歯周病に興味のある皆様の参加と活発な意見交換が出来る場となれば幸いです。ぜひとも本学術大会への数多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

大会会場への交通のご案内



■JR新潟駅マップ



万代口バスターミナル3番線乗り場より新潟交通
「佐渡汽船線」に乗車「朱鷺メッセ」バス停下車

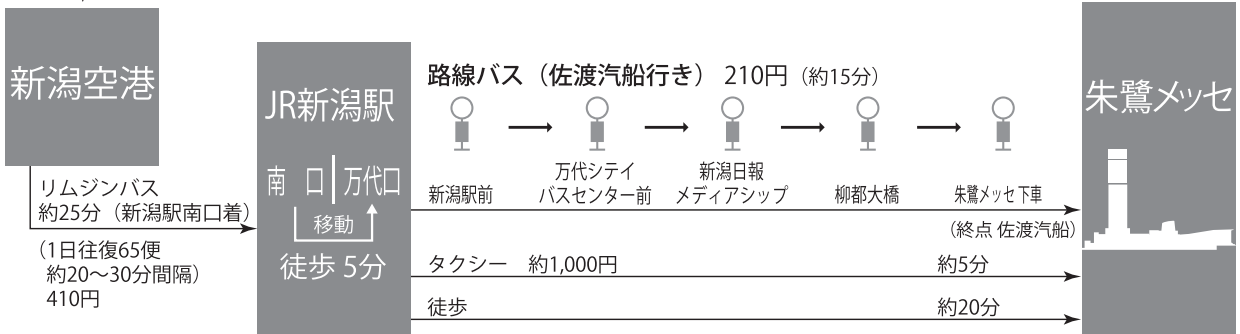
10月8日(土) 帰路の交通案内

- ①JR 新潟駅前行 路線バスを 16:15 より増発いたします。運賃：210 円
 - ②新潟空港行 シャトルバスを運行いたします。
(16:10, 16:30, 16:45) 運賃：500 円
- ※詳細は HP ならびに学会会期中 JTB デスクにてご確認ください。

■アクセス（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター）

飛行機を利用する	札幌	新千歳空港	約1時間15分	新潟空港
	成田	成田空港	約1時間10分	
	大阪	大阪国際空港（伊丹空港）	約1時間	
	名古屋（中部国際）	中部国際空港	約1時間	
	名古屋（小牧）	県営名古屋空港	約1時間	
	福岡	福岡空港	約1時間40分	
	沖縄	那覇空港	約3時間	

●各航空会社へお問い合わせください。 <http://www.n-airport.co.jp/flight/>



鉄道を利用する	秋田	特急いなほ			約4時間	JR新潟駅
	仙台	東北新幹線	JR大宮駅	上越新幹線	約3時間50分	
	東京	上越新幹線			約2時間	
	名古屋	東海道新幹線	JR東京駅	上越新幹線	約3時間30分	
	大阪	東海道新幹線	JR東京駅	上越新幹線	約5時間	
	大阪	京都	金沢駅	特急北越	約6時間20分	

● <http://www.jrniigata.co.jp/>

自動車を利用する	新潟中央インター	新潟中央インター料金所（高速）から	約20分	朱鷺メッセ
	紫竹山インター	紫竹山インター（バイパス）から	約15分	

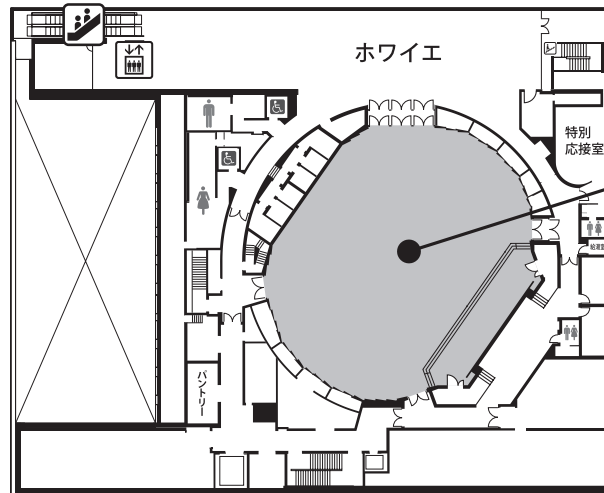
高速バスを利用する	仙台から	仙台駅東口発 → 新潟駅前	約4時間	JR新潟駅	朱鷺メッセ
	山形から	山形駅前発 → 新潟駅前	約3時間40分		
	郡山から	郡山駅前発 → 新潟駅前	約2時間50分		
	会津若松から	鶴ヶ城・合同庁舎前発 → 新潟駅前	約2時間05分		
	東京（池袋）から	池袋東口発 → 新潟駅前	約5時間20分		
	東京（新宿・大宮）から	新宿駅西口発 → 大宮駅西口 → 新潟駅前	約7時間		
	高崎・前橋から	前橋バスセンター → 新潟駅前	約4時間10分		
	長野から	権堂 → 新潟駅前	約3時間25分		
	富山から	富山駅前 → 新潟駅前	約3時間55分		
	金沢から	金沢駅前 → 新潟駅前	約4時間40分		
	名古屋から	名鉄バスセンター → 新潟駅前	約7時間10分		
	大阪・京都から（深夜バス）	梅田駅前 → 京都駅 → 新潟駅前	約9時間20分		

●新潟交通 高速バス予約センター TEL (025) 241-9000

<http://www.niigata-kotsu.co.jp/kengaikousoku/>

会場案内図

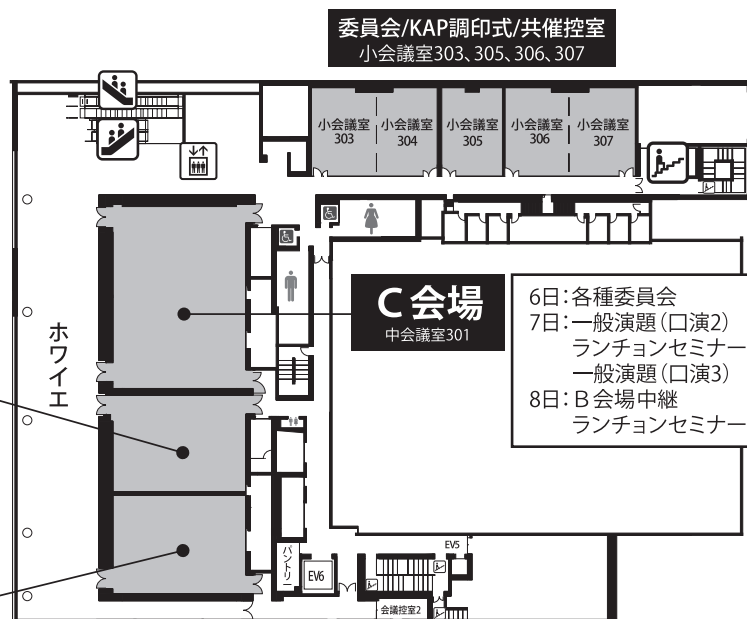
4F



B会場 マリンホール

- 6日:理事会
- 7日:一般演題(口演1)
SYIA口演
- 8日:歯科衛生士シンポジウム
ランチョンセミナー3
歯科衛生士教育講演
A会場中継

3F



D会場 中会議室302 B

- 6日:各種委員会
- 7日:ランチョンセミナー2
- 8日:ランチョンセミナー5

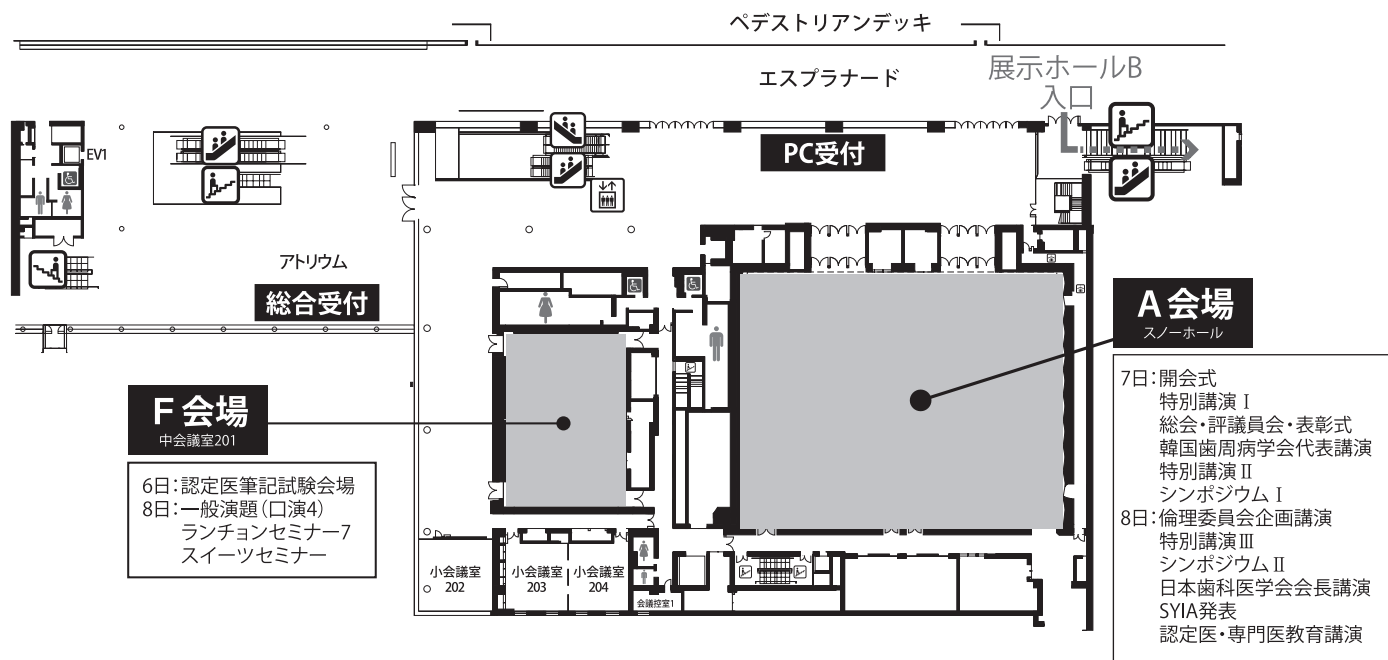
E会場 中会議室302 A

- 8日:ランチョンセミナー6

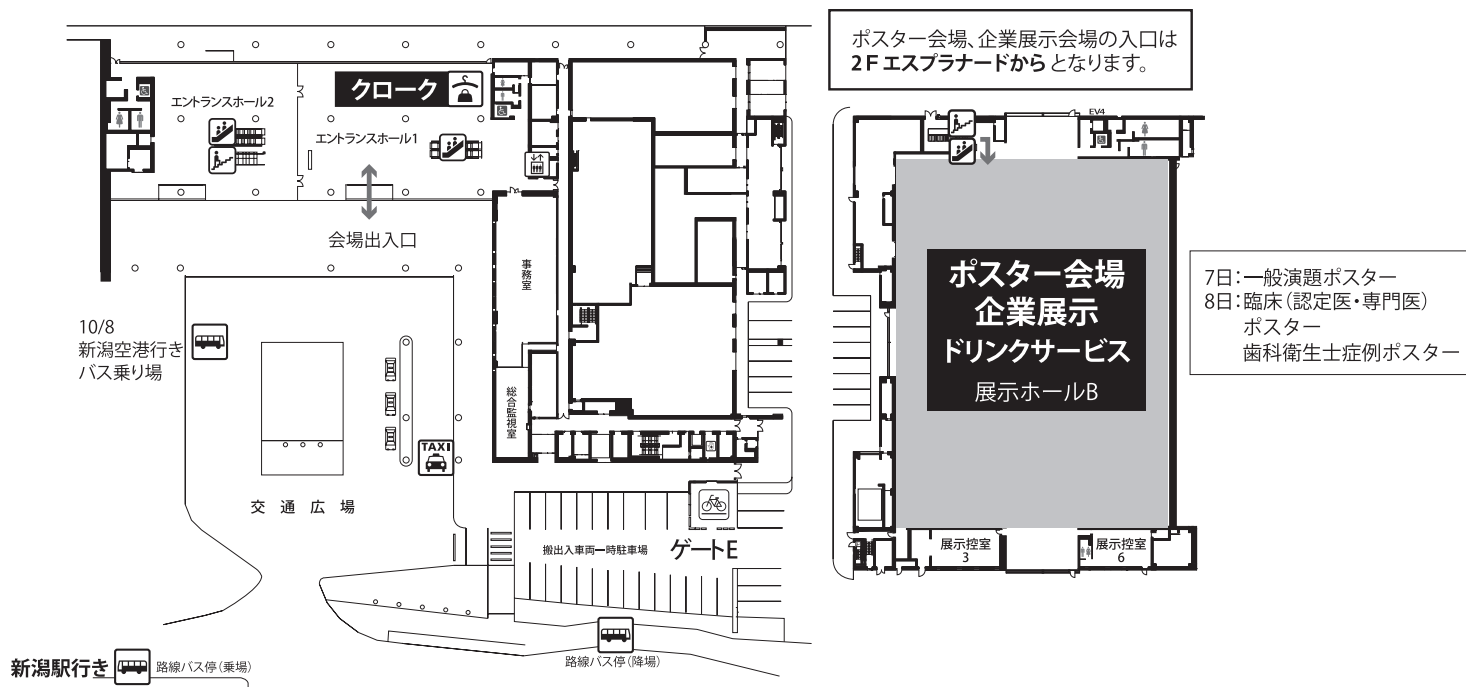
C会場 中会議室301

- 6日:各種委員会
- 7日:一般演題(口演2)
ランチョンセミナー1
一般演題(口演3)
- 8日:B会場中継
ランチョンセミナー4

2F



1F



第59回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

平成28年10月6日(木)

参加受付：9：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
			0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50
朱鷺メッセ	4F	B会場 マリンホール					
	2・3F	各会議室 202 301～307				各種委員会 10：00～14：00	
	2F	F会場 中会議室201				認定医 筆記試験 10：00～11：00	
新潟グランドホテル	3F	理事懇親会会場：悠久					

平成28年10月7日(金)

参加受付：8：00～17：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
			0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50
朱鷺メッセ	2F	A会場 スノーホール		開会式	特別講演Ⅰ 10：00～11：10		SYIA口演 11：10～12：30
	4F	B会場 マリンホール	9：00～9：20		一般演題口演 1 9：30～10：30		
	3F	C会場 中会議室301			一般演題口演 2 9：30～11：00		
		D会場 中会議室302B				ランチョンセミナー1 11：30～12：30	
		E会場 中会議室302A				ランチョンセミナー2 11：30～12：30	
	2F	F会場 中会議室201					
	1F	ポスター会場 展示ホールB		ポスター準備 8：30～10：00	一般演題ポスター展示 10：00～16：40		
		企業展示 展示ホールB			企業展示 8：30～17：30		

平成28年10月8日(土)

参加受付：8：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
			0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50
朱鷺メッセ	2F	A会場 スノーホール		倫理委員会 企画講演 9：00～10：00		特別講演Ⅲ 10：20～11：20	同通
	4F	B会場 マリンホール			歯科衛生士シンポジウム 9：30～11：00	ランチョンセミナー3 11：30～12：20	
	3F	C会場 中会議室301			B会場中継	ランチョンセミナー4 11：30～12：20	
		D会場 中会議室302B		歯科衛生士口演 9：00～9：20		ランチョンセミナー5 11：30～12：20	
		E会場 中会議室302A				ランチョンセミナー6 11：30～12：20	
	2F	F会場 中会議室201			一般演題口演 4 9：30～10：30	ランチョンセミナー7 11：30～12：20	
	1F	ポスター会場 展示ホールB		ポスター準備 8：30～10：00	臨床(認定医・専門医)、 歯科衛生士症例ポスター 10：00～12：20		
		企業展示 展示ホールB			企業展示 8：30～16：00		

同通 同時通訳

同時 同時通訳

— 13 —

《参加者の皆さまへ》

1. 参加受付は8:00より開始いたします。なお、6日(木)は9:00より各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
 2. 事前登録および入金がお済みの方は、事前にお送りしました参加証を必ずお持ちください。
なお、大会期間中は、受付付近にて配布のネームホルダーに参加証をいれてご着用ください。
 3. 当日参加登録をされる方は、抄録綴じ込みの参加申込書に記入し、当日受付にて参加登録を行ってください。
 4. 会場内では、携帯電話の電源はお切りいただき、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
 5. ランチョンセミナー、スイーツセミナーへの参加は、当日8:30から各共催企業の展示ブースにて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当またはスイーツの引き換えができかねますこと予めご了承ください。
- ※なお、ランチョンセミナー7(株式会社ロッテ 中央研究所)の整理券のみ、2F 総合案内付近に配布場所を設けます。

《発表者の皆さまへ》

Guidelines for International Oral Sessions

Each presentation in the International Oral Session is scheduled for 10 minutes (7 minutes for presentation + 3 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 10 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (Toki Messe Niigata Convention Center, 2nd floor foyer) at least 30 minutes prior to your session. Please bring your presentation on a USB flash memory stick or CD-ROM.

2. Presentation File

- MS PowerPoint (Windows ver. 2003, 2007 or 2010)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Resolution is XGA (1,024 x 768).

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems. The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Session Title and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*Use “USB Flash” or “CD-R”. We cannot accept ZIP, FD and MD.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

A first author/presenter who declared a Conflict of Interest (COI) when submitting the corresponding abstract is requested to disclose the COI on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP home page.

Guidelines for Poster Session

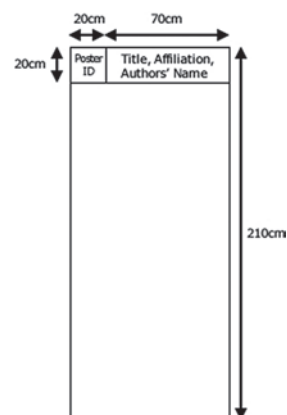
1. Presentation of Poster

A poster board (height 2,100 mm × width 900 mm) will be available in the Poster session room.

Please make sure that your poster fits a space of height 1,900 × width 900. Include the title of the abstract, authors and affiliations, centered at the top of your poster. A 200 mm × 200 mm sign showing your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting of your poster.

A first author/presenter who declared a Conflict of Interest (COI) when submitting the corresponding abstract is requested to disclose the COI in the lower part of the poster.



2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters and to be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on October 7th.

Poster removal should be completed in the late afternoon on October 7th.

Posters that are not removed by the authors will be disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule:

Friday, October 7th	8 : 30-10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 40-17 : 30	Poster session
	17 : 30-18 : 00	Removal of posters by presenters

一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1 演題につき発表時間：8 分、質疑応答：2 分の合計10分です。

講演は全て PC（Windows Microsoft PowerPoint 2003以降のバージョン）による発表とさせていただきます。

Macintosh ご使用の場合は、ご自身で PC をお持ちください。

プロジェクター（スクリーン）での発表のみとなります。DVD、スライド等の機材はございません。解像度は XGA（1024×768）まで対応可能です。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

日本語フォント…MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝

英語フォント……Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

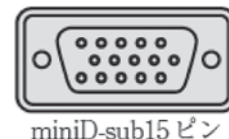
データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

【例】O-01 菌周太郎

データをお持込み頂く場合、USB フラッシュメモリまたは CD-R にて、発表の30分前までに PC 受付までご持参ください。また、メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございましたので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接 PC をお持込み頂く場合も同様に30分前までに PC 受付にて試写を行い、発表時には2F ホワイエの PC デスクへご持参ください。

会場で用意する PC ケーブルのコネクタは、miniD-sub15ピンです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、AC アダプターも各自でご準備ください。



PC 受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

* 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。

開示は、開示用のスライド様式（学会ホームページよりダウンロード可能）を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行って下さい。

ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・専門医）ポスター	歯科衛生士症例ポスター
掲 示	10/7 8:30~10:00	10/8 8:30~10:00	10/8 8:30~10:00
討 論	10/7 16:40~17:30	10/8 12:20~13:10	10/8 12:20~13:10
撤 去	10/7 17:30~18:00	10/8 16:00~16:30	10/8 16:00~16:30

一般演題ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm×幅90cmとします。

上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm×20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。

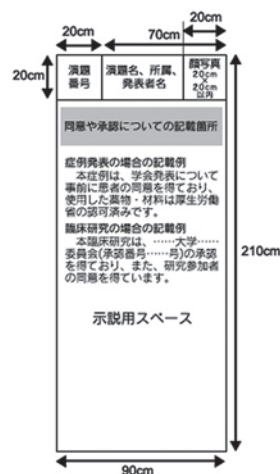
ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm×横2cm以上とします。

2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部に行ってください。
5. ポスター討論の時間は50分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



臨床（認定医・専門医）ポスター発表、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm×幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm×20cmとし、運営事務局が演題番号を用意します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題名の文字は縦2cm×横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説



明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。

6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は50分間を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンをつけてポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8:30～10:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、認定医・専門医優秀ポスター賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第60回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

〈〈座長の先生へのご案内〉〉

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、E-mail（jspa59@kokuhoken.jp）にて登録事務局までご提出ください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属	大学・研究機関 等 ※1		個人開業・勤務医 等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
実施体制						
研究・発表形式 ^(付)	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック (☒)

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。

① 患者説明・書面承諾がある。

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：

発表演者名：

記入日： 年 月 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

プログラム

A会場（2F スノーホール）

第1日 10月7日（金）

8:00 受付開始

9:00 開会式

特別講演Ⅰ（10:00～11:10）

[研修コード] 座長 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座 佐藤 聡 先生
[2112] 超高齢社会の医療介護政策の展望と歯科界への期待
東京大学高齢社会総合研究機構 辻 哲夫 先生

総会・評議員会・表彰式（12:40～13:20）

韓国歯周病学会代表講演（13:20～13:50）

[研修コード] 座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 和泉 雄一 先生
[2504] Current Status of Periodontal Health in the Republic of Korea
President of the Korean Academy of Periodontology Dr. Kiyoungh Cho

特別講演Ⅱ（14:00～15:00）

[研修コード] 座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室 栗原 英見 先生
[2504] Microbial Ecology in the Periodontal Pocket
- Impact on Treatment in Juveniles and Adults
University of Gothenburg Prof. Gunnar Dahlén

シンポジウムⅠ（15:10～16:30）

病診連携における歯周治療の役割

[2499] 座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 高柴 正悟 先生
急性期病院から地域に繋げる口腔管理
日本歯科大学新潟生命歯学部 口腔外科学講座 田中 彰 先生
[2402] 超高齢化社会における口腔管理の様態；multidisciplinary から interdisciplinary,
さらに transdisciplinary へ
岡山大学大学院保健学研究科、岡山大学病院 緩和支援医療科 松岡 順治 先生
[2504] 高齢者の歯周治療の現状
日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座 両角 祐子 先生

B会場（4F マリンホール）

一般演題回演1 O-01～O-06（9：30～10：30）

【演題番号】

[研修コード]

座長 日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座 佐藤 秀一 先生

O-01

[2206]

細胞周囲コラーゲンのリモデリングにおけるアクチン結合タンパク質フィラミンAの役割

○目澤 優^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}

（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²）

The role of the actin-binding protein, filamin A, in pericellular collagen remodeling.

○Masaru Mezawa^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}

（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Nihon University Research Institute of Oral Science²）

O-02

[2504]

未分化骨芽細胞細胞移植による歯槽骨再生療法について（第一報）ブタ歯槽骨由来未分化骨芽細胞の特性

○半田 慶介¹, 丸山 顕太郎², 根本 英二², 齋藤 正寛¹

（東北大学大学院歯学研究科口腔修復学講座歯科保存学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野²）

Bone regeneration therapy with undifferentiated osteoblast cell transplantation (Part 1)

○Keisuke Handa¹, Kentaro Maruyama², Eiji Nemoto², Masahiro Saito¹

（Division of Restorative Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹,
Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry²）

O-03

[2504]

酸化グラフェンスキャフォールド埋植による歯周組織治癒促進効果

○川本 康平, 宮治 裕史, 加藤 昭人, 西田 絵利香, 小川 幸佑, 館山 彰人,
降旗 友和, 宮田 さほり, 薮 佳奈子, 菅谷 勉

（北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室）

Acceleration of periodontal healing by implantation of graphene oxide scaffold

○Kouhei Kawamoto, Hirofumi Miyaji, Akihito Kato, Erika Nishida,
Kousuke Ogawa, Akito Tateyama, Tomokazu Furihata, Sahori Miyata,
Kanao Shitomi, Tsutomu Sugaya

（Department of Periodontology and Endodontology, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine）

座長 日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座 小方 頼昌 先生

O-04

[3103]

サル根岐部病変Ⅲ度に対するOsteogainと吸収性コラーゲンスポンジを用いた歯周組織再生

○白方 良典¹, 瀬名 浩太郎¹, 中村 利明¹, 篠原 敬哉¹, 寶来 直人², 野口 和行¹

（鹿児島大学大学院医学総合研究科 歯周病学分野¹, 株式会社 新日本科学 安全性研究所²）

Periodontal regeneration after application of enamel matrix derivative in liquid formulation (Osteogain) with absorbable collagen sponge in class III furcation de

○Yoshinori Shirakata¹, Kotarou Sena¹, Toshiaki Nakamura¹, Yukiya Shinohara¹,
Naoto Horai², Kazuyuki Noguchi¹

（Department of Periodontology Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Shin Nippon Biomedical Laboratories, Ltd²）



- O-05
[2504] イヌ顎骨顎堤部におけるケーシング法を用いた大幅な顎骨増殖に関する基礎的検討
○丸山 起一¹, 小木曾 誠¹, 小野 彌¹, 峯野 誠司², 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 医療法人進盛会²)
The histological study of great-sized ridge augmentation applying the "Casing Method"
○Kiichi Maruyama¹, Makoto Ogiso¹, Wataru Ono¹, Seiji Mineno², Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo
Medical and Dental University¹, Shinsei-kai, Medical Corporation²)

- O-06
[2504] "Casing Method" により骨増幅した成犬下顎骨顎堤部へのインプラント埋入に関する評価
○小野 彌¹, 小木曾 誠¹, 丸山 起一¹, 峯野 誠司², 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 医療法人進盛会²)
Histological analysis of implantation to augmented bone using "Casing Method": An
experimental study in dogs
○Wataru Ono¹, Makoto Ogiso¹, Kiichi Maruyama¹, Seiji Mineno², Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Science, Tokyo
Medical and Dental University¹, Shinsei-kai, Medical Corporation²)

Sunstar Young Investigator Award 回演 (11:10~12:30)

【演題番号】

[研修コード] 座長 新潟大学 大学院医歯学総合研究科 摂食制御学講座 歯周診断・再建学分野 吉江 弘正 先生

- SYIA-01
[2202] インターロイキン1レセプターアンタゴニスト (IL-1Ra) のコラゲナーゼ3 (MMP-13)
発現抑制について
愛知学院大学歯学部歯周病学講座 後藤 久嗣 先生
- SYIA-02
[2206] Runx2 null iPS細胞を用いた骨芽細胞分化機構におけるRunx2非依存経路の解析
東京歯科大学歯周病学講座 青木 栄人 先生
- SYIA-03
[2504] 歯根膜幹細胞培養上清は歯周組織再生を促進する
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程 (歯周病学分野) 永田 瑞 先生
- SYIA-04
[2504] 歯根膜の老化性炎症における細胞老化の役割
大阪大学歯学研究科 池上久仁子 先生
- SYIA-05
[2504] Wnt3aによる歯小囊分化誘導にはWnt/GSK3 β シグナル非依存性経路が必要である
東北大学病院歯周病科 向坂 幸彦 先生

C会場 (3F 中会議室301)

一般演題回演2 O-07～O-15 (9:30～11:00)

【演題番号】

[研修コード]

座長 東京歯科大学 歯周病学講座 齋藤 淳 先生

O-07

[2504]

アンジオポエチン様タンパク 2 は歯肉上皮細胞における *Porphyromonas gingivalis* 菌由来 LPS による炎症反応を制御する

○大野 祐¹, 山本 弦太¹, 林 潤一郎¹, 西田 英作¹, 後藤 久嗣¹, 岡田 康佑¹,
佐々木 康行¹, 村瀬 尚子¹, 茂木 眞希雄², 福田 光男¹, 三谷 章雄¹

(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学薬学部薬学総合教育講座²)

Angiopoietin-like protein 2 regulates inflammatory response induced by lipopolysaccharide from *Porphyromonas gingivalis* in human gingival epithelial cells.

○Tasuku Ohno¹, Genta Yamamoto¹, Junichiro Hayashi¹, Eisaku Nishida¹, Hisashi Goto¹,
Kousuke Okada¹, Yasuyuki Sasaki¹, Naoko Murase¹, Makio Mogi², Mitsuo Fukuda¹,
Akio Mitani¹

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹,

Department of Integrative Education of Pharmacy, School of Pharmacy, Aichi Gakuin University²)

O-08

[2504]

Porphyromonas gingivalis 由来 LPS のラット歯周組織および肝臓に及ぼす影響とその動態

○藤田 美也子¹, 倉治 竜太郎¹, 伊藤 弘¹, 戸円 智幸², 深田 哲也², 橋本 修一³,
沼部 幸博¹

(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学アイソトープ研究施設², 日本歯科大学³)

Effect and pharmacokinetics of lipopolysaccharide derived from *Porphyromonas gingivalis* on the periodontal tissue and steatohepatitis of rats

○Miyako Fujita¹, Ryutaro Kuraji¹, Hiroshi Ito¹, Toshiyuki Toen², Tetsuya Fukada²,
Shuichi Hashimoto³, Yukihiro Numabe¹

(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, Nippon Dental University, Tokyo, Japan¹, Section of Radioisotope Research, Research Center for Odontology, The Nippon Dental University, School of Dentistry at Tokyo², The Nippon Dental University³)

O-09

[2504]

Porphyromonas gingivalis は実験的歯周炎誘導ラットにおいて 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の進行を増悪させる

○倉治 竜太郎¹, 伊藤 弘¹, 藤田 美也子¹, 石黒 一美¹, 橋本 修一², 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学²)

Porphyromonas gingivalis exacerbates non-alcoholic steatohepatitis (NASH) progression in the rat induced experimental periodontitis

○Ryutaro Kuraji¹, Hiroshi Ito¹, Miyako Fujita¹, Hitomi Ishiguro¹, Shuichi Hashimoto²,
Yukihiro Numabe¹

(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University¹, The Nippon Dental University²)

座長 愛知学院大学歯学部 歯周病学講座 三谷 章雄 先生

O-10
[2504]LPS刺激下ヒト歯肉線維芽細胞に対する α -リポ酸事前添加の抗炎症効果の検討○石井 マイケル 大宜, 村樫 悦子, 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部 幸博
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座)

Anti-inflammatory effects of pretreated alpha-lipoic acids on LPS stimulated human gingival fibroblasts.

○Hiroaki Michael Ishii, Etsuko Murakashi, Hiroko Igarashi, Yukihiro Numabe
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo)O-11
[2504]

Decitabine の歯周炎モデルマウスにおける歯槽骨吸収抑制効果の検討

○田中 麗¹, 讃井 彰一¹, 福田 隆男², 西村 英紀²
(九州大学病院 歯周病科¹, 九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野²)

Decitabine (5-aza-2'-deoxycytidine) Inhibits Periodontal Bone Loss

○Urara Tanaka¹, Terukazu Sanui¹, Takao Fukuda², Fusanori Nishimura²
(Department of Periodontology, Kyushu University Hospital¹, Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University²)O-12
[2504]

口腔細菌脂質代謝に由来する機能性脂肪酸HYAは歯肉上皮バリア機能の低下を抑制する

○山田 実生^{1,2}, 高橋 直紀^{1,2,3}, 松田 由実^{1,2}, 佐藤 圭祐^{1,2}, 横地 麻衣^{1,2},
多部田 康一^{1,2}, 中島 貴子⁴, 山崎 和久¹(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター³, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発学分野⁴)

Involvement of a Fatty Acid in Barrier Function of Gingival Epithelial Cells

○Miki Yamada^{1,2}, Naoki Takahashi^{1,2,3}, Yumi Matsuda^{1,2}, Keisuke Sato^{1,2}, Mai Yokoji^{1,2},
Koichi Tabeta^{1,2}, Takako Nakajima⁴, Kazuhisa Yamazaki¹(Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³, Division of Dental Educational Research Development, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences⁴)

C会場(第1日)

座長 九州大学大学院歯学研究院 歯周病学分野 西村 英紀 先生

O-13
[2504]

シトルリン化ビメンチンは破骨細胞活性化とマウス歯周炎による骨吸収を促進する
○進藤 智^{1,2}, 池田 淳史³, 細川 義隆¹, 細川 育子¹, 尾崎 和美⁴, 松尾 敬志¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野¹, 日本学術振興会特別研究員DC2², フォーサイス研究所³, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野⁴)

Citrullinated vimentin promotes osteoclastogenesis and bone resorption in periodontitis model mouse

○Satoru Shindo^{1,2}, Atsushi Ikeda³, Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Kazumi Ozaki⁴, Takashi Matsuo¹
(Tokushima University Graduate School, Institute of Biomedical Sciences, Department of Conservative Dentistry¹, DC2 Research Fellow of the Japan Society for the Promotion of Science², The Forsyth Institute, Department of Immunology and Infectious Diseases³, Tokushima University Graduate School, Institute of Biomedical Sciences, Department of Oral Health Care Promotion⁴)

O-14
[2504]

ラット歯周組織破壊における免疫複合体形成及びT細胞の関与についての病理組織学的検討

○泉 聡史¹, 吉永 泰周², 中村 弘隆¹, 高森 明子¹, 高森 雄三¹, 山下 恭徳¹, 小林 弘樹¹, 小山 美香¹, 鶴飼 孝¹, 原 宜興¹
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野²)

Histopathological examination about the participation of immune complex formation and T cell in rat periodontal destruction

○Satoshi Izumi¹, Yasunori Yoshinaga², Hirotaka Nakamura¹, Akiko Takamori¹, Yuzo Takamori¹, Yasunori Yamashita¹, Hiroki Kobayashi¹, Mika Oyama¹, Takashi Ukai¹, Yoshitaka Hara¹
(Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School¹, Department of Periodontology, Fukuoka Dental College²)

O-15
[3104]

慢性歯周炎患者歯肉組織におけるIL-6プロモーター低メチル化と遺伝子転写発現亢進

○小林 哲夫^{1,2}, 石田 光平², 吉江 弘正²
(新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野²)

Increased expression of IL-6 gene transcript in relation to IL-6 promoter hypomethylation in gingival tissue from patients with chronic periodontitis

○Tetsuo Kobayashi^{1,2}, Kohei Ishida², Hiromasa Yoshie²
(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital¹, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

ラッシュセッション⑦ (11:30~12:30)

[研修コード]

共催:株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

[3002]

歯周病患者の口腔ケア ~なぜソニッケアーが選ばれるのか~

明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野 申 基結 先生

一般演題回演3 O-16～O-20 (15:30～16:30)

【演題番号】

[研修コード]

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 山崎 和久 先生

O-16

[2901]

Loeys-Dietz 症候群モデルマウスを用いた歯周病の分子病態解析

○津島 賢一朗¹, 山田 聡¹, 栗田 敏仁¹, 山羽 聡子¹, 阪下 裕美¹, 木下 昌毅¹,
竹立 匡秀¹, 北垣 次郎太¹, 山下 元三¹, 柳田 学¹, 野崎 剛徳¹, 北村 正博¹,
齋藤 正寛², 村上 伸也¹

(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔
修復学講座歯科保存学分野²)

Molecular pathogenesis analysis of periodontal disease with Loeys-Dietz syndrome model mice

○Kenichiro Tsushima¹, Satoru Yamada¹, Toshihito Awata¹, Satoko Yamaba¹,
Hiromi Sakashita¹, Masaki Kinoshita¹, Masahide Takedachi¹, Jirouta Kitagaki¹,
Motozo Yamashita¹, Manabu Yanagita¹, Takenori Nozaki¹, Masahiro Kitamura¹,
Masahiro Saito², Shinya Murakami¹

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹,
Division of Operative Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry²)

O-17

[2504]

脂肪分化による脂肪分化調節機構の解明

○阪下 裕美, 山田 聡, 津島 賢一朗, 木下 昌毅, 藤原 千春, 梶川 哲宏,
栗田 敏仁, 山羽 聡子, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療学講座))

Control mechanism of PLAP-1 in Adipocyte Differentiation

○Hiromi Sakashita, Satoru Yamada, Kenichiro Tushima, Masaki Kinoshita,
Chiharu Fujihara, Tetsuhiro Kajikawa, Toshihito Awata, Satoko Yamaba,
Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

O-18

[2504]

NR4A1に着目した薬物性歯肉増殖症のメカニズム解明の研究

○岡信 愛, 松田 真司, 加治屋 幹人, 藤田 剛, 栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周病態学研究室)

Elucidation of the role of NR4A1 in drug induced gingival overgrowth

○Ai Okanobu, Shinji Matsuda, Mikihito Kajiya, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, institute of
Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

C 会場 (第 1 日)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 野口 和行 先生

O-19
[2504]

間葉系幹細胞から歯周組織構成細胞への分化制御遺伝子の探索

○岩田 倫幸^{1,2}, 永原 隆吉^{2,3}, 池田 英里², 八木 亮一², 間 悠介^{1,2}, 小西 昭弘²,
吉岡 みなみ², 石田 充², 水野 智仁^{1,2}, 柴 秀樹⁴, 栗原 英見^{1,4}

(広島大学病院歯周診療科¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周
病態学研究室², 下松中央病院歯科³, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科統合健康科学
部門歯髓生物学研究室⁴)

Investigation of regulatory genes for differentiative commitment to periodontal cells on
mesenchymal stem cells

○Tomoyuki Iwata^{1,2}, Takayoshi Nagahara^{2,3}, Eri Ikeda², Ryoichi Yagi², Yusuke Aida^{1,2},
Akihiro Konishi², Minami Yoshioka², Shu Ishida², Noriyoshi Mizuno^{1,2}, Hideki Shiba⁴,
Hidemi Kurihara^{1,4}

(Department of Periodontics, Hiroshima University Hospital¹, Department of
Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical and
Health Sciences, Hiroshima University², Department of Dentistry, Kudamatsu Central
Hospital³, Department of Biological Endodontics, Division of Integrated Health
Sciences, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University⁴)

O-20
[2499]

エピカテキンは脂肪細胞-マクロファージ相互作用による過剰な炎症反応を抑制する

○佐野 朋美¹, 永安 慎太郎², 岩下 未咲³, 新城 尊徳¹, 山下 明子¹, 西村 英紀¹
(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野¹, 広島大学大学院医歯薬
保健学研究院統合健康科学部門歯髓生物学研究室², 九州大学病院歯周病科³)

Epicatechin suppresses excessive inflammatory response caused by adipocyte-macrophage
interaction

○Tomomi Sano¹, Shintaro Nagayasu², Misaki Iwashita³, Takanori Shinjo¹,
Akiko Yamashita¹, Fusanori Nishimura¹

(Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science,
Kyushu University¹, Department of Biological Endodontics, Integrated Health Sciences,
Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University², Kyushu University
Hospital Periodontics³)

D会場（3F 中会議室302B）

ランチョンセミナー2（11：30～12：30）

共催：ライオン株式会社

【研修コード】

座長 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学教室 村上 伸也 先生

[3001]

歯周病予防における歯肉上皮細胞のバリア機能制御

ライオン株式会社 研究開発本部 オーラルケア研究所 近澤 貴士 先生

ポスター会場（展示ホール B）

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～16：40
ポスター討論	16：40～17：30
ポスター撤去	17：30～18：00

一般演題ポスター P-01～P-66

【演題番号】

【研修コード】

P-01

日本歯周病学会監修歯周病学基礎実習動画の活用調査

[2598]

○野口 和行¹, 原 宜興¹, 木下 淳博¹, 小林 哲夫¹, 菅谷 勉¹, 町頭 三保¹,
谷岡 正行²

(日本歯周病学会教育委員会¹, 株式会社ニッシン²)

A usage survey of JSP-supervised movies for fundamental periodontal training.

○Kazuyuki Noguchi¹, Yoshitaka Hara¹, Atsuhiro Kinoshita¹, Tetsuo Kobayashi¹,
Tsutomu Sugaya¹, Miho Machigashira¹, Masayuki Tanioka²

(Educational Committee of the Japanese Society of Periodontology¹, Nissin Dental
Products INC.²)

P-02

[2504]

歯学科臨床実習でのiPadを用いた口腔内写真説明についてのアンケート調査

○柿崎 翔, 水谷 幸嗣, 大杉 勇人, 片桐 さやか, 青木 章, 和泉 雄一
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)

The questionnaire survey about explanation of intra-oral photography using iPad in dental
students clinic.

○Sho Kakizaki, Koji Mizutani, Yujin Ohsugi, Sayaka Katagiri, Akira Aoki,
Yuichi Izumi

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University)

ポスター会場 (第1日)

- P-03
[2504]
- 歯周基本治療のための新たな教育用モデルの開発
○町頭 三保¹, 中村 利明¹, 白方 良典², 中村 梢², 迫田 賢二², 瀬名 浩太郎²,
篠原 敬哉², 橋口 千琴¹, 岩城 重次³, 大西 和久³, 野口 和行²
(鹿児島大学医学部・歯学部附属病院歯周病科¹, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯
周病学分野², 株式会社ニッシン³)
- Development of a new model for training of initial periodontal therapy
○Miho Machigashira¹, Toshiaki Nakamura¹, Yoshinori Shirakata², Kozue Nakamura²,
Kenji Sakoda², Kotaro Sena², Yukiya Shinohara², Chikoto Hashiguchi¹,
Shigetsugu Iwaki³, Kazuhisa Oonishi³, Kazuyuki Noguchi²
(Department of Periodontology, Kagoshima University Hospital¹, Department of
Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental
Sciences², Nissin Dental Products INC.³)
- P-04
[2203]
- 酪酸がNGF処理PC12細胞の細胞死関連シグナルに及ぼす影響
○関 啓介^{1,2}, 神尾 宜昌^{3,4}, Marni Cueno³, 田村 宗明^{3,4}, 落合 邦康³, 今井 健一^{3,4}
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻口腔健康科学分野¹, 日本大学歯学部総合歯科学分
野², 日本大学歯学部細菌学講座³, 日本大学歯学部総合歯学研究所生体防御部門⁴)
- Varying butyric acid amounts induce different cell death-related signals in nerve growth
factor-treated PC12 cells
○Keisuke Seki^{1,2}, Noriaki Kamio^{3,4}, Marni Cueno³, Muneaki Tamura^{3,4},
Kuniyasu Ochiai³, Kenichi Imai^{3,4}
(Division of Oral Health Science, Nihon University Graduate School of Dentistry¹,
Department of Comprehensive Dentistry and Clinical Education, Nihon University
School of Dentistry², Department of Microbiology, Nihon University Graduate School of
Dentistry³, Division of Immunology and Pathobiology, Dental Research Center, Nihon
University School of Dentistry⁴)
- P-05
[2504]
- ナタメエキスがマウス実験的歯周炎モデルに対して及ぼす効果についての検討
○松本 光生¹, 中塚 侑子¹, 白井 要², 清水 伸太郎¹, 安彦 善裕³, 古市 保志¹
(北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学
歯学部 総合教育学系 臨床教育管理運営分野², 北海道医療大学歯学部 生体機能・病態学
系 臨床口腔病理学分野³)
- The effect of sword bean extract on ligature-induced periodontitis in mice.
○Kousei Matsumoto¹, Yuko Nakatsuka¹, Kaname Shirai², Shintaro Shimizu¹,
Yoshihiro Abiko³, Yasushi Furuichi¹
(Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Advanced
Clinical Education Department of Integrated Dental education School of Dentistry,
Health Sciences University of Hokkaido², Division of Oral Medicine and Pathology,
Department of Human Biology and Pathophysiology, Health Sciences University of
Hokkaido³)

P-06
[2504]

液中レーザー溶融法を用いて合成した銀含有リン酸カルシウム球状ナノ粒子の抗菌性評価

○宮田 さほり¹, 宮治 裕史¹, 中村 真紀², 大矢根 綾子², 菅谷 勉¹
(北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室¹, 産業技術総合研究所ナノ材料研究部門²)

Antimicrobial evaluation of Ag-containing calcium phosphate nanospheres synthesized by pulsed laser melting in liquid

○Saori Miyata¹, Hirofumi Miyaji¹, Maki Nakamura², Ayako Oyane², Tsutomu Sugaya¹
(Department of Periodontology and Endodontology, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine¹, Nanomaterials Research Institute, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology²)

P-07
[2504]

コメ由来抗菌ペプチドの抗炎症作用と創傷治癒作用の解析

○野中 由香莉^{1,2}, 横地 麻衣^{2,3}, 多部田 康一², 山崎 和久³
(新潟大学医歯学総合病院 歯周病科¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野³)

Analysis of anti-inflammatory and wound healing actions of an antimicrobial peptide derived from rice

○Yukari Nonaka^{1,2}, Mai Yokoji^{2,3}, Koichi Tabeta², Kazuhisa Yamazaki³
(Department of Periodontics, Niigata University Medical and Dental Hospital¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)

P-08
[2504]

ラットの実験的歯周炎において11 β -Hydroxysteroid Dehydrogenase Type 1の発現が増加する

○中田 貴也¹, 梅田 誠², 益崎 裕章³, 澤井 宏文⁴
(大阪歯科大学大学院歯学研究科 (歯周病学専攻)¹, 大阪歯科大学歯周病学講座², 琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座³, 大阪歯科大学内科学講座⁴)

The Expression of 11 β -Hydroxysteroid Dehydrogenase Type 1 is Increased in Experimental Periodontitis in Rats

○Takaya Nakata¹, Makoto Umeda², Hiroaki Masuzaki³, Hirofumi Sawai⁴
(Graduate School of Dentistry (Department of Periodontology), Osaka Dental University¹, Department of Periodontology, Osaka Dental University², Division of Endocrinology, Diabetes and Metabolism, Hematology, Rheumatology, Graduate School of Internal Medicine, University of the Ryukyus³, Department of Internal Medicine, Osaka Dental University⁴)

P-09
[2503]

IL-1 β およびTNF- α によるヒトFDC-SP遺伝子発現の調節

○岩井 泰伸¹, 能田 佳祐¹, 山崎 瑞穂¹, 加藤 彩子¹, 松井 沙莉¹, 高井 英樹^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 北川 雅恵³, 高田 隆³, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所², 広島大学大学院医歯薬保健学研究科口腔顎顔面病理病態学研究室³)

Regulation of human FDC-SP gene expression by IL-1 β and TNF- α

○Yasunobu Iwai¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Yamazaki¹, Ayako Katou¹, Sari Matsui¹, Hideki Takai^{1,2}, Youhei Nakayama^{1,2}, Masae Kitagawa³, Takashi Takata³, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo², Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Institute of Biomedical and Health Science, Hiroshima University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-10
[2504] リポ多糖およびペプチドグリカン局所投与マウス歯槽骨面上の破骨細胞形成においてTNF- α が果たす役割
○尾崎 幸生¹, 吉村 篤利¹, 金子 高士², 鷗飼 孝¹, 山下 恭徳¹,
Montenegro Jorge¹, Sm Ziauden¹, 原 宜興¹
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病学分野¹, 福岡歯科大学口腔医療センター²)
The role of TNF- α in osteoclastogenesis on alveolar bone surface in mouse injected locally with lipopolysaccharide and, or peptidoglycan
○Yukio Ozaki¹, Atsutoshi Yoshimura¹, Takashi Kaneko², Takashi Ukai¹,
Yasunori Yamashita¹, Montenegro Jorge¹, Sm Ziauden¹, Yoshitaka Hara¹
(Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College²)
- P-11
[2504] 最終糖化産物はヒト歯肉線維芽細胞におけるIL-6およびICAM1の発現を増加する
○板東 美香, 梶浦 由加里, 野中 康平, 坂本 英次郎, 成石 浩司, 木戸 淳一,
永田 俊彦
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
Advanced glycation end-product increases IL-6 and ICAM1 expression in human gingival fibroblasts.
○Mika Bando, Yukari Kajiura, Kouhei Nonaka, Eijiro Sakamoto, Koji Naruishi,
Jun-ichi Kido, Toshihiko Nagata
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)
- P-12
[2504] ヒトAMTN遺伝子発現はTNF- α およびIL-1 β により調節される
○山崎 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 能田 佳祐¹, 松井 沙莉¹, 加藤 彩子¹, 高井 英樹^{1,2},
中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
Human AMTN gene expression is regulated by TNF- α and IL-1 β
○Mizuho Yamazaki¹, Yasunobu Iwai¹, Keisuke Noda¹, Sari Matsui¹, Ayako Kato¹,
Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-13
[2504] 最終糖化産物はヒト歯肉上皮細胞におけるS100A8およびS100A9発現を上昇する
○廣島 佑香¹, 木戸 淳一², 坂本 英次郎², 阿部 佳織³, 吉田 賀弥⁴, 永田 俊彦²,
篠原 康雄¹
(徳島大学先端酵素学研究所蛋白質発現分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野², 株式会社シバサキ³, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野⁴)
Advanced glycation end-products increase S100A8 and S100A9 expression in human gingival epithelial cells
○Yuka Hiroshima¹, Junichi Kido², Eijiro Sakamoto², Kaori Abe³, Kaya Yoshida⁴,
Toshihiko Nagata², Yasuo Shinohara¹
(Division of Protein Expression, Institute of Advanced Medical Sciences, Tokushima University¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School², SHIBASAKI Inc.³, Department of Oral Healthcare Education, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School⁴)

- P-14
[2202] LPS刺激ケラチノサイトの病原体処理作用はTRIF依存型オートファジーが関与する
○萩尾 佳那子¹, 大野 純², 山口 真広³, 樋口 拓哉¹, 脇 勇士郎¹, 米田 雅裕¹,
廣藤 卓雄¹
(福岡歯科大学総合歯科学分野¹, 福岡歯科大学再生医学研究センター², 福岡歯科大学高
齢者歯科学分野³)
- Anti-microbial effect of TRIF-dependent autophagy on LPS-stimulated human keratinocytes
○Kanakan Hagio¹, Jun Ohno², Masahiro Yamaguchi³, Takuya Higuchi¹, Yujiro Waki¹,
Masahiro Yoneda¹, Takao Hirofujii¹
(Department of General Dentistry, Division of General Dentistry, Fukuoka Dental
College¹, Research Center for Regenerative Medicine, Fukuoka Dental College²,
Department of General Dentistry, Division of Geriatric Dentistry, Fukuoka Dental
College³)
- P-15
[2599] 歯肉上皮バリア機能強化成分の口腔内滞留性検討
○鈴木 健太, 太田 博崇, 近澤 貴士, 柴崎 顕一郎
(ライオン株式会社)
- The oral retention of tocopheryl acetate enhancing gingival epithelial barrier function.
○Kenta Suzuki, Hirotaka Ohta, Takashi Chikazawa, Kenichiro Shibasaki
(Lion Corporation)
- P-16
[2206] 間葉系幹細胞の抗炎症作用は歯根膜線維芽細胞との細胞間相互作用によって増強される
○鈴木 啓太¹, 滝沢 尚希¹, 帖佐 直幸², 村井 治¹, 佐々木 大輔¹, 石崎 明²,
八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野¹, 岩手医科大学歯学部化学講座細胞情
報科学分野²)
- Anti-inflammatory effects of mesenchymal stem cells are enhanced by cell-cell interaction
with the periodontal ligament fibroblasts
○Keita Suzuki¹, Naoki Takizawa¹, Naoyuki Chosa², Osamu Murai¹, Daisuke Sasaki¹,
Akira Ishisaki², Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry,
Iwate Medical University¹, Division of Cellular Biosignal Sciences, Department of
Biochemistry, Iwate Medical University²)
- P-17
[2504] 赤色LED照射はMAPK経路を介してヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化を促進する
○山内 伸浩, 田口 洋一郎, 嘉藤 弘仁, 野口 正皓, 今井 一貴, 小淵 健二郎,
小石 玲子, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
- Irradiation by red light-emitting diode enhances osteogenic differentiation of human
periodontal ligament stem cells via MAPK pathways
○Nobuhiro Yamauchi, Yoichiro Taguchi, Hirohito Kato, Masahiro Noguchi,
Kazutaka Imai, Kenjiro Kobuchi, Reiko Koishi, Makoto Umeda
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)

ポスター会場 (第1日)

P-18
[2504]

骨芽細胞分化に対する Lamin A の影響

○築根 直哉¹, 久保田 達也¹, 小澤 康正¹, 内藤 昌子^{2,3}, 氏家 久⁴, 江澤 眞恵⁴,
高橋 富久^{2,3}, 佐藤 秀一^{4,5}

(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野¹, 日本大学歯学部解剖学第I講座², 日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門³, 日本大学歯学部歯科保存学第III講座⁴, 日本大学歯学部総合歯学総合歯学研究所高度先端医療研究部門⁵)

Effect of Lamin A on osteoblast differentiation

○Naoya Tsukune¹, Tatsuya Kubota¹, Yasumasa Ozawa¹, Masako Naito^{2,3},
Hisashi Ujiie⁴, Sanae Ezawa⁴, Tomihisa Takahashi^{2,3}, Shuichi Sato^{4,5}

(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry¹, Department of Anatomy, Nihon University School of Dentistry², Division of Functional Morphology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry³, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry⁴, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry⁵)

P-19
[2504]

Optineurin が骨芽細胞分化に及ぼす影響

○水野 智仁, 松田 真司, 吉本 哲也, 岩田 倫幸, 加治屋 幹人, 應原 一久,
武田 克浩, 藤田 剛, 栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室)

Effect of optineurin in osteoblast differentiation

○Noriyoshi Mizuno, Shinji Matsuda, Tetsuya Yoshimoto, Tomoyuki Iwata,
Mikihito Kajiya, Kazuhisa Ouhara, Katsuhiko Takeda, Tsuyoshi Fujita,
Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Applied Life Science, Hiroshima University Graduate School of Biomedical Science)

P-20
[2504]

カプサイシン受容体 TRPV1 の活性化が歯槽骨吸収におよぼす影響

○高橋 直紀^{1,2}, 松田 由実^{2,3}, 佐藤 圭祐^{2,3}, 多部田 康一², 山崎 和久³, 前田 健康¹

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野³)

Involvement of neuronal TRPV1 activation in periodontal bone resorption

○Naoki Takahashi^{1,2}, Yumi Matsuda^{2,3}, Keisuke Sato^{2,3}, Koichi Tabeta²,
Kazuhisa Yamazaki³, Takeyasu Maeda¹

(Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University², Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)

- P-21
[3104] 超音波マイクロバブル法によるNF- κ Bデコイの歯周組織への導入は歯周病モデルラットの歯槽骨吸収を抑制する
○山口 博之¹, 石田 雄之¹, 細道 純¹, 鈴木 淳一², 小野 卓史¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科咬合機能矯正学分野¹, 東京大学大学院医学系研究科先端臨床医学開発講座²)
Transfection of NF- κ B decoy into the periodontium using ultrasound-microbubble technique suppresses alveolar bone resorption in periodontal model rats
○Hiroyuki Yamaguchi¹, Yuji Ishida¹, Jun Hosomichi¹, Junichi Suzuki², Takashi Ono¹
(Department of Orthodontic Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Advanced Clinical Science and Therapeutics, The University of Tokyo²)
- P-22
[2504] 下歯槽神経の再生過程における細胞接着分子の発現変化
○鈴木 達郎¹, 近藤 真啓², 大塩 薫里³, 澤本 佳宏³, 菅野 直之^{3,4}, 岩田 幸一², 佐藤 秀一^{3,4}
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野¹, 日本大学歯学部生理学講座², 日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座³, 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門⁴)
The expression of cell adhesion molecules advancing inferior alveolar nerve regeneration
○Tatsuro Suzuki¹, Masahiro Kondo², Kaori Oshio³, Yoshihiro Sawamoto³, Naoyuki Sugano^{3,4}, Koichi Iwata², Shuichi Sato^{3,4}
(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry¹, Department of Physiology, Nihon University School of Dentistry², Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry³, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry⁴)
- P-23
[3104] 高濃度細胞外カルシウム刺激に対する間葉系未分化細胞の反応性の解析 ~fibroblast growth factor 2およびbone morphogenetic protein 2の発現誘導~
○肖 濱路¹, 金谷 聡介^{1,2}, 向阪 幸彦¹, 須藤 瑞樹¹, 齋藤 正寛³, 根本 英二¹
(東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエンジニアリングセンター², 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野³)
Study on a reaction of mesenchymal stem cells against high concentration of extracellular Ca²⁺
○Binlu Xiao¹, Sousuke Kanaya^{1,2}, Yukihiko Sakisaka¹, Mizuki Suto¹, Masahiro Saito³, Eiji Nemoto¹
(Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry, Sendai, Japan¹, Liaison Center for Innovative Dentistry, Graduate School of Dentistry, Tohoku University², Division of Operative Dentistry, Department of Restorative Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry, Sendai, Japan³)
- P-24
[2504] 脳由来神経栄養因子 (BDNF) を用いた非外科的歯周治療の基礎研究
○佐々木 慎也, 武田 克浩, 竹脇 学, 間 悠介, 加治屋 幹人, 松田 真司, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室)
Effectiveness of the combination of SRP and brain-derived neurotrophic factor (BDNF) in the treatment of ligature-induced small periodontal defect in dogs
○Shinya Sasaki, Katsuhiko Takeda, Manabu Takewaki, Yusuke Aida, Mikihiro Kajiya, Shinji Matsuda, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Hiroshima University, Department of Periodontal Medicine, Applied Life Science, Institute of Biochemical & Health Sciences)

ポスター会場 (第1日)

- P-25
[2504] 脳由来神経栄養因子 (BDNF) と自己組織化ペプチドハイドロゲルを用いた歯周組織再生の検討
○石井 善仁¹, 武内 崇博¹, 吉田 航¹, 庵原 英明², 勢島 典¹, 齋藤 淳¹
(東京歯科大学 歯周病学講座¹, アイデンタルクリニック²)
Periodontal regeneration using brain-derived neurotrophic factor (BDNF) and self-assembling peptide nanofiber hydrogel : a preclinical study
○Yoshihito Ishii¹, Takahiro Takeuchi¹, Wataru Yoshida¹, Hideaki Ihara², Fumi Seshima¹, Atsushi Saito¹
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, AI Dental clinic²)
- P-26
[2308] 歯周組織再生剤「リグロス[®]歯科用液キット600 µg, 1200 µg」の製剤設計
○大場 拓馬¹, 百瀬 昇¹, 渡邊 徳夫¹, 佐藤 康彦², 杉本 拓也³, 藺田 良一¹
(科研製薬 (株) CMC センター製剤部¹, 科研製薬 (株) 学術部², 科研製薬 (株) 品質保証部³)
Formulation development of RegrothR, periodontal tissue regeneration drug product
○Takuma Oba¹, Noboru Momose¹, Norio Watanabe¹, Yasuhiko Sato², Takuya Sugimoto³, Ryoichi Sonoda¹
(Kaken Pharmaceutical Co.,Ltd. CMC center Formulation Department¹, Kaken Pharmaceutical Co.,Ltd. Marketing & Scientific Information Department², Kaken Pharmaceutical Co.,Ltd. Quality Assurance Department³)
- P-27
[2504] コラーゲン膜および脱タンパク質ウシ骨ミネラルを使用したGTR法：18ヶ月の臨床成績
○色川 大輔¹, 武内 崇博¹, 野田 克哉¹, 後藤 弘明¹, 江川 昌宏¹, 石井 善仁¹, 林 智子², 富田 幸代¹, 齋藤 淳¹
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 林歯科医院²)
Clinical outcome of GTR using collagen membrane and deproteinized bovine bone mineral : 18-month follow-up
○Daisuke Irokawa¹, Takahiro Takeuchi¹, Katsuya Noda¹, Hiroaki Goto¹, Masahiro Egawa¹, Yoshihito Ishii¹, Tomoko Hayashi², Sachiyo Tomita¹, Atsushi Saito¹
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Hayashi dental clinic²)
- P-28
[3103] 高精細微小穿孔アレイを有する骨再生用純チタン膜の効果
○長谷川 博¹, 向坂 幸彦², 小松 秀裕², 丸山 顕太郎², 工藤 聖美¹, 金子 哲治¹, 遠藤 学¹, 山崎 森里生¹, 石幡 浩志², 須藤 瑞樹², 川股 亮太³
(福島県立医科大学附属病院歯科口腔外科¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座 歯内歯周治療学分野², 神奈川歯科大学大学院放射線応用科学講座³)
Effect of the precision micro-piercing array in pure titanium membrane for bone regeneration therapy
○Hiroshi Hasegawa¹, Yukihiko Sakisaka², Hidehiro Komatsu², Kentaro Maruyama², Kiyomi Kudo¹, Tetsuji Kaneko¹, Manabu Endo¹, Morio Yamazaki¹, Hiroshi Ishihata², Mizuki Sudo², Ryota Kawamata³
(Department of Dentistry and oral surgery, Fukushima Medical University Hospital¹, Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry², Department of Radiopraxis Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University³)

- P-29
[3104] IL-1 β はヒト歯根膜由来細胞の bone morphogenetic protein-9 による骨芽細胞様分化を抑制する
○江部 由佳梨¹, 中村 利明², 中村 梢³, 野口 和行³
(鹿児島大学病院 臨床技術部 歯科衛生部門¹, 鹿児島大学病院 歯周病科², 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野³)
IL-1 β inhibits bone morphogenetic protein-9-induced osteoblastic differentiation in human periodontal ligament derived cells
○Yukari Ebe¹, Toshiaki Nakamura², Kozue Nakamura³, Kazuyuki Noguchi³
(Division of Clinical Engineering, Department of Dental Hygiene, Kagoshima University Hospital¹, Department of Periodontology, Kagoshima University Hospital², Department of Periodontology Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)
- P-30
[2504] 歯周組織構成細胞関連転写因子の抑制による軟骨および間葉系幹細胞への誘導
○高井 英樹^{1,2}, 岩井 泰伸¹, 能田 佳祐¹, 山崎 瑞穂¹, 小方 頼昌^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
Induction to chondrocyte and mesenchymal stem cells by inhibition of periodontal tissues cell-related transcription factors
○Hideki Takai^{1,2}, Yasunobu Iwai¹, Keisuke Noda¹, Mizuho Yamazaki¹, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-31
[2504] インプラント周囲軟組織に対する bFGF の有効性
○向井 景祐, 舩山 正敬, 金山 圭一, 安田 忠司, 北後 光信, 澁谷 俊昭
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野)
Effectiveness of bFGF to the peri-implant soft tissue
○Keisuke Mukai, Masataka Momiyama, Keiichi Kanayama, Tadashi Yasuda, Mitsunobu Kitago, Toshiaki Shibutani
(Asahi University School of Dentistry, Department of Periodontology)
- P-32
[2201] 近遠心的埋入位置が近接する場合のプラットフォームスイッチングタイプインプラントにおける周囲組織の変化－SEMによる骨および微細血管構築の観察－
○安田 久理人, 牧草 一人, 江原 大輔, 戸田 伊紀, 竹村 明道
(大阪歯科大学解剖学講座)
The effects of platform-switching on the soft tissue surrounding two adjacent implants -Bone and micro-vascular examination using SEM-
○Kurito Yasuda, Kazuto Makigusa, Daisuke Ehara, Isumi Toda, Akimichi Takemura
(Department of Anatomy, Osaka Dental University)
- P-33
[2609] Evaluation of narrow-diameter implant with trapezoid-shape design and microthreads in beagle dogs : A pilot study
○Jeong-Ho Yun¹, Yun-Young Chang²
(School of Dentistry and Institute of Oral Bioscience, Chonbuk National University¹, Division of Periodontology, Department of Dentistry, Inha International Medical Center²)
- P-34
[2609] Implant replacement and GBR for the treatment of failed implants on augmented sinus area : a case report
○Joo Hyun Kang, Jae Kook Cha, Jung-Seok Lee, Ui-Won Jung, Seong-Ho Choi
(Research Institute for Periodontal Regeneration, College of Dentistry, Yonsei University)

ポスター会場 (第1日)

- P-35
[2504] In vivo evaluation of collagen membrane as a carrier for bone morphogenetic protein-2 in peri-implant dehiscence defect
○Yoo-Kyung Sun, Jae Kook Cha, Jung-Seok Lee, Seong-Ho Choi, Ui-Won Jung
(Department of Periodontology, Yonsei University College of Dentistry)
- P-36
[2609] Association between dental implants in the posterior region and traumatic occlusion in the adjacent premolars : a long-term follow-up clinical and radiographic analysis
○Young-Taek Kim, Jae-Hong Lee, Hye-In Kweon, Joon-Ho Yoon, Man-Yong Kim
(Department of dentistry, Periodontology, NHIS (National Health Insurance Service) Ilsan Hospital)
- P-37
[2599] 歯周治療に用いられる薬剤のヒト歯肉線芽細胞に対する抗酸化作用を検討するための基礎研究
○外山 淳史¹, 丸山 昂介², 清水 豊^{2,3}, 両角 祐子², 佐藤 聡^{1,2,4}
(日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科歯周機能治療学¹, 日本歯科大学大学院新潟生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学新潟病院総合診療科³, 日本歯科大学先端研究センター再生医療学⁴)
Basic study in order to examine the antioxidant effect of the drug to be used in periodontal treatment to human gingival fibroblast
○Atsushi Toyama¹, Kosuke Maruyama², Yutaka Shimizu^{2,3}, Yuko Morozumi², Soh Sato^{1,2,4}
(Periodontology, Field of Advanced Conservative Dentistry and Periodontology, Course of Clinical Science, The Nippon Dental University Graduate School of Life Dentistry at Niigata¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University², Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University at Niigata³, Division of Cell Regeneration and Transplantation, Advanced Research Center, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata⁴)
- P-38
[2299] Nd : YAG レーザーによる血管内皮細胞の生理学的変化の検討
○丸山 昂介¹, 清水 豊², 両角 祐子¹, 外山 淳史³, 佐藤 聡^{1,3,4}
(日本歯科大学大学院新潟生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学新潟病院総合診療科², 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科歯周機能治療学³, 日本歯科大学先端研究センター再生医療学⁴)
Study of the physiological changes of the vascular endothelial cells by Nd : YAG laser
○Kosuke Maruyama¹, Yutaka Shimizu², Yuko Morozumi¹, Atsushi Toyama³, Soh Sato^{1,3,4}
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University¹, Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University at Niigata², Periodontology, Field of Advanced Conservative Dentistry and Periodontology, Course of Clinical Science, The Nippon Dental University Graduate School of Life Dentistry at Niigata³, Division of Cell Regeneration and Transplantation, Advanced Research Center, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata⁴)
- P-39
[3001] インターネットを活用した自己申告アンケートによる歯磨き粉クリーンデンタルの効果検証試験
○森本 佳伸¹, 松原 善¹, 藤友 崇², 古橋 宏紀², 一圓 剛³, 皆川 直人³, 鴨井 久一⁴
(第一三共ヘルスケア株式会社¹, 株式会社DeNAライフサイエンス², ヒュービットジェノミクス株式会社³, 日本歯科大学⁴)
Efficacy of "Cleandental" paste based on the self-reported questionnaire via the Internet.
-Cleandental study-
○Yoshinobu Morimoto¹, Masaru Matsubara¹, Takashi Fujitomo², Hiroki Furuhashi², Go Ichien³, Naoto Minagawa³, Kyuichi Kamoi⁴
(DAIICHI SANKYO HEALTHCARE, CO.LTD.¹, DeNA Life Science, Inc.², HuBt genomix, Inc.³, The Nippon Dental University⁴)

- P-40
[2599] 口腔バイオフィーム抑制用の多糖誘導体リン酸化プルランにおける歯面への付着と薬剤徐放性効果の機序解明
○伊東 孝¹, 塩田 康祥², 河田 有祐², 大久保 圭祐³, 伊東 昌洋³, 大森 一弘², 山本 直史², 高柴 正悟³
(岡山大学病院 新医療研究開発センター¹, 岡山大学病院 歯周科², 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野³)
Phosphorylated-Pullulan as drug delivery systems for antibacterial agent : an attempt to clarify the mechanism of the effectiveness.
○Takashi Ito¹, Yasuyoshi Shiota², Yusuke Kawata², Keisuke Ookubo³, Masahiro Ito³, Kazuhiro Omori², Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba³
(Center for Innovative Clinical Medicine, Okayama University Hospital¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital², Okayama University, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences³)
- P-41
[2504] オゾンによる歯周病への抗炎症作用解明への基礎的研究
○長谷川 直美¹, 益野 一哉², 佐藤 哲夫³, 倉 知子⁴, 今村 泰弘⁵, 王 宝禮¹
(大阪歯科大学細菌学講座¹, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室², はまゆう会サトウ歯科³, 倉歯科医院⁴, 松本歯科大学歯科薬理学講座⁵)
Basic research of a anti-inflammation action to periodontitis by ozone
○Naomi Hasaegawa¹, Kazuya Masuno², Tetsuo Sato³, Tomoko Kura⁴, Yasuhiro Imamura⁵, Hourei Oh¹
(Osaka Dental University, Department of Bacteriology¹, Osaka Dental University, Department of Innovation in Oral Education², Hamayu Sato Dental Clinic³, Kura Dental Clinic⁴, Matsumoto Dental University, Department of Pharmacology⁵)
- P-42
[2299] 非コロイドプラチナ溶液の有機質分解能について
○松島 友二, 糸日谷 洋大, 長野 孝俊, 白川 哲, 八島 章博, 五味 一博
(鶴見大学歯周病学講座)
For organic resolution of non-colloidal platinum solution
○Yuji Matsushima, Hiroo Itohiya, Takatoshi Nagano, Satoshi Shirakawa, Akihiro Yashima, Kazuhiro Gomi
(Department of Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine)
- P-43
[2504] 効果的な歯肉縁下デブライドメントに対する有効な補助剤の開発に向けて—第二報—
○川村 弘^{1,2}, 伊藤 弘¹, 関野 愉¹, 村松 悦子¹, 石黒 一美¹, 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 松原歯科医院²)
The development of effective auxiliary material for subgingival debridement (Part 2)
○Hiroshi Kawamura^{1,2}, Hiroshi Ito¹, Satoshi Sekino¹, Etsuko Murakashi¹, Kazumi Ishiguro¹, Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo¹, Matsubaradental Office²)

ポスター会場（第1日）

- P-44
[2504] エアーポリッシングによる繰り返しの歯肉縁下デブライドメントの効果：6ヶ月のランダム化臨床試験
○関野 愉¹, 小川 智久², 村樫 悦子¹, 伊藤 弘¹, 石黒 一美¹, 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²)
Repeating subgingival debridement of periodontal pockets by air polishing, 6-month randomized clinical trial.
○Satoshi Sekino¹, Tomohisa Ogawa², Etsuko Murakashi¹, Hiroshi Ito¹, Hitomi Ishiguro¹, Yukihiro Numabe¹
(Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo, Department of Periodontology¹, Nippon Dental University Hospital, General Dentistry²)
- P-45
[3101] 偏心モーター内蔵型振動スケーラーの歯石除去における有効性の評価
○丸山 顕太郎, 池野 修功, 小松 秀裕, 向阪 幸彦, 大方 広志, 須藤 瑞樹, 根本 英二, 庄司 茂
(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野)
The evaluation on effectiveness of vibrating scaler using an electric rotating mass in calculus removal
○Kentaro Maruyama, Shuko Ikeno, Hidehiro Komatsu, Yukihiro Sakisaka, Hiroshi Okata, Mizuki Suto, Eiji Nemoto, Shigeru Shoji
(Department of Oral Biology Division of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School of Dentistry)
- P-46
[2202] 歯周病の進行とリスク因子との関係性
○大塚 源, 小川 智久, 石井 道勇, 小堀 瑛一, 角田 憲祐
(日本歯科大学附属病院)
Relationship between progress of periodontal disease and risk factor
○Hajime Ohtsuka, Tomohisa Ogawa, Mititake Ishii, Eiichi Kobori, Norihiro Tsunoda
(The Nippon Dental University Hospital)
- P-47
[2504] セメント質剥離は歯周炎のリスク因子になり得る
○山崎 厚作, 川西 章, 齋藤 弘毅, 鈴木 幹子, 高橋 慶壮
(奥羽大学歯学部附属病院歯科保存学講座歯周病学分野)
Cemental tear may be a risk factor for periodontitis
○Kousaku Yamazaki, Akira Kawanishi, Koki Saitou, Mikiko Suzuki, Keiso Takahashi
(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry)
- P-48
[2504] 遺伝子発現情報データベース Gene Expression Omnibus (GEO) を用いた歯周炎関連因子の探索とパスウェイの解析 Part 3
○鈴木 麻美, 小堀 瑛一, 角田 憲祐, 阪 奈津子, 藤倉 枝里子, 小川 智久
(日本歯科大学附属病院総合診療科)
Analysis of Gene Expression and Pathway for Investigation of Genetic Factors Related to Periodontitis Using Gene Expression Omnibus (GEO) Data Sets. Part 3
○Asami Suzuki, Eiichi Kobori, Norihiro Tsunoda, Natsuko Saka, Eriko Fujikura, Tomohisa Ogawa
(General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital at Tokyo)

P-49
[2504]

GC/MSを用いたメタボローム解析の歯周病診断への応用

○野崎 剛徳¹, 尾関 美穂², 青木 順^{2,3}, 馬場 健史⁴, JENSEN Kirk R.³, 柳田 学¹,
北垣 次郎太¹, 北村 正博¹, 豊田 岐聡^{2,3}, 村上 伸也¹

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療学教室)¹, 大阪大学大学院理学研究科 物理学専攻², 大阪大学大学院理学研究科 基礎理学プロジェクト研究センター³, 九州大学医学部 生体防御医学研究所⁴)

Metabolomic Analysis of Gingival Crevicular Fluid Using Gas Chromatography, Mass Spectrometry to establish a New Diagnostic System of Periodontal Disease

○Takenori Nozaki¹, Miho Ozeki², Jun Aoki^{2,3}, Takeshi Bamba⁴, Jensen Kirk R.³,
Manabu Yanagita¹, Jirota Kitagaki¹, Masahiro Kitamura¹, Michisato Toyoda^{2,3},
Shinya Murakami¹

(Department of Periodontology, Graduate School of Dentistry, Osaka University¹,
Department of Physics, Graduate School of Science, Osaka University², Project
Research Center for Fundamental Sciences, Graduate School of Science, Osaka
University³, Division of Metabolomics Research Center for Transomics Medicine,
Medical Institute of Bioregulation, Kyushu University⁴)

P-50
[3001]

ヒト歯肉血流の加齢変化における物理的刺激の影響

○大山 勤, 中津 晋, 石松 順子, 中辻 諒平, 一町 千華, 藤井 麻衣子, 藤中 英剛
(花王株式会社 パーソナルヘルスケア研究所)

A study on the change of gingival blood flow with aging and physiological therapy.

○Tsutomu Oyama, Susumu Nakatsu, Junko Ishimatsu, Ryohei Nakatsuji, Chika Itcho,
Maiko Fujii, Hidetake Fujinaka

(Kao Corporation Personal Health Care Products Research)

P-51
[2402]

外来化学療法患者における口腔機能管理

○吉峰 正彌¹, 鴨井 久博¹, 大木 亜悠子¹, 藤川 瑞穂¹, 村田 侑加¹, 岡崎 加奈¹,
小木曾 令実¹, 藤島 伸¹, 浅木 信安²

(日本医科大学千葉北総病院歯科¹, 浅木歯科医院²)

Oral management for cancer patients undergoing chemotherapy

○Masaya Yoshimine¹, Hisahiro Kamoi¹, Ayuko Ohgi¹, Mizuho Fujikawa¹,
Yuka Murata¹, Kana Okazaki¹, Remi Ogiso¹, Shin Fujishima¹, Nobuyasu Asaki²

(Nippon Medical School Chiba Hokusou Hospital Dental Clinic¹, Asaki Dental Clinic²)

P-52
[3002]

抗菌口腔ケア剤塗布による高齢者の歯周病予防効果について：次世代シーケンスによる歯周病原細菌の網羅的解析

○田村 宗明^{1,2}, 関 啓介^{1,3,4}, 大屋 学^{1,3}, 神尾 宜昌^{1,2}, 今井 健一^{1,2}

(日本大学歯学部細菌学講座¹, 日本大学総合歯学研究所生体防御部門², 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻口腔健康科学分野³, 日本大学歯学部総合歯科学分野⁴)

Effect of the number of periodontal pathogens found among healthy elderly treated with antimicrobial

○Muneaki Tamura^{1,2}, Keisuke Seki^{1,3,4}, Manabu Ohya^{1,3}, Noriaki Kamio^{1,2}, Kenichi Imai^{1,2}

(Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry¹, Division of Immunology and Pathobiology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry², Division of Oral Health Science, Nihon University Graduate School of Dentistry³, Department of Comprehensive Dentistry and Clinical Education, Nihon University School of Dentistry⁴)

ポスター会場（第1日）

- P-53
[2504] 継続的な歯周支援治療が認知機能維持に及ぼす影響の検討 -pilot study-
○大森 一弘¹, 小林 寛也², 伊東 孝³, 下江 正幸², 畑中 加珠¹, 園井 教裕⁴,
福家 教子^{1,5}, 山本 直史¹, 高柴 正悟²
(岡山大学病院歯周科¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野², 岡山大学
病院新医療開発センター³, 岡山大学歯学部歯学教育国際交流推進センター⁴, 国立療養所
大島青松園⁵)
The pilot study of the effect of supportive periodontal therapy (SPT) on cognitive function
○Kazuhiro Omori¹, Hiroya Kobayashi², Takashi Ito³, Masayuki Shimoe²,
Kazu Hatanaka¹, Norihiro Sono⁴, Noriko Fuke^{1,5}, Tadashi Yamamoto¹,
Shogo Takashiba²
(Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital¹,
Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences², Center for Innovative
Clinical Medicine, Okayama University Hospital³, Center for Dental Education and
International Exchange, Okayama University Dental School⁴, Department of
Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital, National Sanatorium of
Ohshima Seisho-En⁵)
- P-54
[2402] 2型糖尿病患者における医科臨床的因子と生活習慣的因子の歯周病への関連性についての統計学
的検討
○日高 弘一¹, 山本 龍生², 栗林 伸一³, 長澤 敏行⁴, 漆原 譲治⁵, 工藤 値英子¹,
三辺 正人¹
(神奈川歯科大学 大学院歯学研究科 口腔機能修復学講座 歯周病学分野¹, 神奈川歯科大
学大学院歯学研究科口腔科学講座社会歯科学分野², 三咲内科クリニック³, 北海道医療
大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野⁴, FOD株式会社⁵)
Clinical study on the relationship between medical clinical factors and lifestyle factors and
periodontitis in type 2 diabetes patients
○Koichi Hidaka¹, Tatsuo Yamamoto², Nobuichi Kuribayashi³, Toshiyuki Nagasawa⁴,
Joji Urushihara⁵, Chieko Kudo¹, Masato Minabe¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Function & Restoration, Kanagawa
Dental University¹, Division of Social dentistry, Department of Oral Science, Kanagawa
Dental University², Misaki Medical Clinic³, Department of Oral Rehabilitation Division
of Periodontology and Endodontology School of Dentistry, Health Sciences University of
Hokkaido⁴, FOD Corporation⁵)
- P-55
[2499] 成人健診データにおける歯槽骨吸収量と動脈硬化症リスクの関連解析
○米澤 大輔¹, 小出 浩貴², 有賀 彩乃¹, 高橋 駿介¹, 堤 武志², 熊谷 信平²,
中島 貴子³, 山崎 和久¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学分野¹, 公益財団法人長野県健康 づく
り事業団 長野健康センター², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発学分
野³)
Analysis of the association between the levels of alveolar bone resorption and atherosclerosis
risk by using the health examination data.
○Daisuke Yonezawa¹, Hiroki Koide², Ayano Aruga¹, Syunsuke Takahashi¹,
Takeshi Tsutsumi², Shinpei Kumagai², Takako Nakajima³, Kazuhisa Yamazaki¹
(Department of Oral Health and Welfare, Niigata University School of Medical and
Dental Sciences¹, Department of Nagano Health Promotion Center, the Corporation of
Nagano Health Promoter², Division of Dental research and Educational Development,
Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)

P-56
[2504]

喫煙由来歯肉着色に関する年齢の違いによる禁煙の影響

○加藤 智崇¹, 杉山 精一², 水谷 慎介¹, 牧野 路子¹, 野口 哲司¹, 内藤 徹¹
(福岡歯科大学総合歯科学講座高齢者歯科学分野¹, 杉山歯科医院²)

Effect of smoking cessation on smoker's gingival melanosis by age difference

○Tomotaka Kato¹, Seiichi Sugiyama², Sinsuke Mizutani¹, Michiko Makino¹,
Satoshi Noguchi¹, Toru Naito¹
(Fukuoka Dental College Department of General Dentistry Section of Geriatric
Dentistry¹, Sugiyama Dental Clinic²)

P-57
[2305]

女性の口腔内の現状と自覚症状

○川本 亜紀¹, 坂井 雅子¹, 本橋 碧¹, 清水 千津子¹, 菅野 直之^{2,3}, 佐藤 秀一^{2,3}
(日本大学歯学部附属歯科病院歯科衛生室¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²,
日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門³)

The Status of Periodontium and the Self-Perceived Oral Health in Women

○Aki Kawamoto¹, Masako Sakai¹, Midori Motohashi¹, Chizuko Shimizu¹,
Naoyuki Sugano^{2,3}, Shuichi Sato^{2,3}
(Dental Hygienist Section, Nihon University School of Dentistry Dental Hospital¹,
Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry², Division of
Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of
Dentistry³)

P-58
[2499]

正常分娩妊婦における歯周病原細菌と *Bifidobacterium* の分布

○加藤 幸紀¹, 清水 伸太郎¹, 長澤 敏行², 中村 梢³, 野口 和行³, 波多江 正紀⁴,
柿木 博成⁴, 古市 保志¹
(北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学
歯学部総合教育学系臨床教育管理運営分野², 鹿児島大学大学院歯学総合研究科先進治
療科学専攻顎顔面機能再建学講座歯周病学分野³, 医療法人聖成会 柿木病院⁴)

Distribution of periodontopathic bacteria and Bifidobacterium in pregnancy women

○Satsuki Kato¹, Shintaro Shimizu¹, Toshiyuki Nagasawa², Kozue Nakamura³,
Kazuyuki Noguchi³, Masanori Hatae⁴, Hironari Kakinoki⁴, Furuichi Yasushi¹
(Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Advanced
Clinical Education, Department of Integrated Dental Education, School of Dentistry,
Health Sciences University of Hokkaido², Department of Periodontology, Field of Oral
and Maxillofacial Rehabilitation, Advanced Therapeutic Course, Kagoshima University
Graduate School of Medical and Dental Sciences³, Kakinoki Hospital⁴)

P-59
[2504]

Porphyromonas gingivalis 口腔感染はコラーゲン誘発関節炎モデルマウスの関節を悪化させる

○佐藤 匠, 安田 忠司, 森永 啓嗣, 清水 雄太, 澁谷 俊昭
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野)

Porphyromonas gingivalis oral infection exacerbates joint of collagen-induced arthritis.

○Takumi Sato, Tadashi Yasuda, Hirotsugu Morinaga, Yuta Shimizu, Toshiaki Shibutani
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science Asahi
University School of Dentistry)

ポスター会場 (第1日)

- P-60
[2402] 破骨前駆細胞形成に対するTLRの影響
○大城 希美子, 吉永 泰周, 森 南奈, 村上 弘, 廣松 亮, 丸尾 直樹, 有田 晴一,
有田 陽一, 河原 ゆり, 笠 孝成, 坂上 竜資
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野)
Effect of dyslipidemia through Toll like receptors pre-osteoclasts
○Kimiko Ohgi, Yasunori Yoshinaga, Nana Mori, Hiroshi Murakami, Ryo Hiromatsu,
Naoki Maruo, Seiichi Arita, Yoichi Arita, Yuri Kawahara, Takanori Ryu,
Ryuji Sakagami
(Section of Periodontology, Department of Periodontology, Fukuoka Dental College)
- P-61
[2807] 口腔内細菌数と口臭測定値との関係
○小川 智久¹, 角田 憲祐¹, 藤倉 枝里子¹, 須永 健一¹, 前田 祐貴²
(日本歯科大学附属病院総合診療科¹, 日本歯科大学生命歯学部解剖学第1講座²)
Relationship between the cell number of oral bacteria and measured value of oral malodor
○Tomohisa Ogawa¹, Norihiro Tsunoda¹, Eriko Fujikura¹, Kenichi Sunaga¹, Yuki Maeda²
(The Nippon Dental University Hospital¹, Department of Anatomy, The Nippon Dental University²)
- P-62
[3002] 歯周病原細菌および口臭に及ぼす *Enterococcus faecium* WB2000株の影響
○中谷 清吾¹, 野口 敬康¹, 内藤 聡¹, 廣藤 卓雄²
(わかもと製薬株式会社相模研究所¹, 福岡歯科大学総合歯科学講座総合歯科学分野²)
Effect of *Enterococcus faecium* WB2000 on the periodontal pathogenic bacteria and oral malodor
○Seigo Nakaya¹, Takayasu Noguchi¹, Akira Naito¹, Takao Hirofuji²
(Sagami Research Laboratories, Wakamoto Pharmaceutical Co., Ltd¹, Section of General Dentistry, Department of General Dentistry, Fukuoka Dental College²)
- P-63
[2304] 歯周病患者におけるフォトンカウンティング型パノラマエックス線撮影による顎骨密度の計測の有用性
○松村 侑¹, 鈴木 宏紀¹, 勝又 明敏², 澁谷 俊昭¹
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野¹, 朝日大学歯学部歯科放射線学分野²)
Usefulness of the measurement of the jaw bone density due to photon counting type panoramic X-ray imaging in patients with periodontal disease
○Yuu Matsumura¹, Hiroki Suzuki¹, Akitoshi Katsumata², Tosiaki Shibutani¹
(Department of Periodontology, Asahi University School of Dentistry¹, Department of Oral Radiology, Asahi University School of Dentistry²)

P-64
[2504]

唾液中の歯周病原細菌量とアンケート調査を用いた歯周炎スクリーニングのための新規診断ロジックの開発

○松浦 孝典¹, 池田 裕一², 小林 宏明¹, 御給 美沙¹, Khemwong Thatawee¹,
加納 千博¹, 高澤 宣弘³, 勝原 康彦³, 江川 達也³, 大城 玲美³, 笹岡 賢司³,
高橋 洋一³, 和泉 雄一¹

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, トロント大学歯学部マトリックスダイナミクスグループ², 大日本印刷株式会社ABセンター第3本部³)

A novel diagnostic logic using saliva pathogen and a self-administered questionnaire for screening periodontitis

○Takanori Matsuura¹, Yuichi Ikeda², Hiroaki Kobayashi¹, Misa Gokyu¹,
Khemwong Thatawee¹, Chihiro Kano¹, Nobuhiro Takazawa³, Yasuhiko Katsuhara³,
Tatsuya Egawa³, Remi Ohshiro³, Kenji Sasaoka³, Yoichi Takahashi³, Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University¹, Matrix Dynamics Group, Faculty of Dentistry, University of Toronto², 3rd Division, Advanced Business Center, Dai Nippon Printing Co., Ltd.³)

P-65
[2504]

歯肉溝滲出液におけるヘモグロビン量と臨床パラメータとの相関について

○伊藤 弘¹, 上原 直¹, 沼部 幸博¹, 橋本 修一²
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学生命歯学部²)

The correlation between amount of hemoglobin in GCF and clinical parameters

○Hiroshi Ito¹, Sunao Uehara¹, Yukihiro Numabe¹, Shuichi Hashimoto²
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo¹, The Nippon Dental University²)

P-66
[2504]

歯周外科治療の予後評価へのアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST) 活性の応用

○中山 洋平^{1,2}, 武井 美佑紀¹, 豊嶋 泉¹, 蔦森 麻衣¹, 加藤 彩子¹, 岡野 千春¹,
目澤 優^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}

(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)

Practical application of aspartate aminotransferase (AST) activities for prognosis assessment of post-periodontal surgery

○Yohei Nakayama^{1,2}, Miyuki Takei¹, Izumi Toyoshima¹, Mai Tsutamori¹, Ayako Kato¹,
Chiharu Okano¹, Masaru Mezawa^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)

A会場（第2日）

A会場（2F スノーホール）

第2日 10月8日（土）

倫理委員会企画講演（9：00～10：00）

[研修コード] 座長 北海道医療大学 歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生
[2103] 再生医療の規制と倫理-大学病院における再生医療新法への対応
新潟大学医歯学総合病院 生命科学医療センター 中田 光 先生

特別講演 III（10：20～11：20）

[研修コード] 座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 和泉 雄一 先生
[2504] Risk Assessment for Periodontitis Treated Patients
University of Berne Prof. Niklaus P. Lang

シンポジウム III（13：10～14：20）

「日本におけるインプラントの課題と展望」

[研修コード] 座長 明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野 申 基喆 先生
[2609] 高齢化した口腔インプラント患者への対応
公益社団法人日本口腔インプラント学会 理事長
日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座 渡邊 文彦 先生
[2609] 歯周病患者に対するインプラント治療の問題点とその対応
明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野 林 丈一朗 先生
[2504] インプラント治療における歯周基本治療の重要性
医療法人社団真健会 若林歯科医院 若林 健史 先生

日本歯科医学会会長講演（14：30～14：50）

[研修コード] 座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 和泉 雄一 先生
[2199] 日本歯科医学会の存在意義とは－就任3年後の感想－
日本歯科医学会 会長 住友 雅人 先生

Sunstar Young Investigator Award 発表（14：50～14：55）

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（15：00～15：10）

認定医・専門医教育講演（15：10～16：00）

[研修コード] 座長 九州歯科大学 口腔機能学講座 歯周病学分野 中島 啓介 先生
[2504] 歯周炎の予後に咬合性外傷が与える影響について
福岡歯科大学 口腔治療学講座 歯周病学分野 坂上 竜資 先生



B会場（4F マリンホール）

歯科衛生士シンポジウム（9：30～11：00）

「お家に行こう！ーいま求められる、食支援ー」

- [研修コード] 座長 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 伊藤 弘 先生
- [2907] 口を支え、食を支える ～チームで行う食支援～
公益社団法人 地域医療振興協会 米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」 石黒 幸枝 先生
- [2907] 地域で支える食支援ー訪問管理栄養士の立場からー
医療法人社団白木会 地域栄養サポート自由が丘 米山久美子 先生
- [2907] 食べることが難しくなった患者に歯科は何ができるのか？
日本歯科大学生命歯学部
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 菊谷 武 先生

ランチョンセミナー③（11：30～12：20）

- [研修コード] 共催：ストローマン・ジャパン株式会社
- [2504] EMD Guided RegenerationーEMDによる組織再生の可能性ー
山下歯科医院 山下 素史 先生

ベストハイジニスト賞授賞式（13：20～13：30）

歯科衛生士教育講演（13：30～14：20）

- [研修コード] 座長 日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科 野村 正子 先生
- [2402] がん治療を口から支える歯科衛生士の役割ー超高齢社会、多歯時代を迎えてー
日本医科大学付属病院 口腔科 久野 彰子 先生

C会場（3F 中会議室301）

ランチョンセミナー④（11：30～12：20）

- [研修コード] 共催：株式会社モリタ／ライオン歯科材株式会社
- [2504] 化学的プラークコントロールを応用した歯周治療
ーSystema SP-Tシリーズの臨床的活用法についてー
（医）みかみ歯科・矯正歯科医院開業（北海道苫小牧市） 三上 格 先生

D会場～F会場（第2日）

D会場（3F 中会議室302B）

ランチョンセミナー5（11：30～12：20）

[研修コード]

共催：株式会社白鵬

[2402]

超高齢化社会におけるインプラントサポートティフセラピー
ー歯科・医科連携におけるー

日本医科大学千葉北総病院歯科 鴨井 久博 先生

E会場（3F 中会議室302A）

ランチョンセミナー6（11：30～12：20）

[研修コード]

共催：デンツプライ三金株式会社

[2504]

歯周基本治療における超音波スケーラー 効果的な臨床応用のために

大野歯科医院 大野 純一 先生

F会場（2F 中会議室201）

歯科衛生士回演 HO-01～HO-02（9：00～9：20）

【演題番号】

[研修コード]

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

HO-01

材質の異なる刷毛の歯間ブラシのプラーク除去効果

[3102]

○宮崎 晶子¹, 佐藤 治美¹, 三富 純子¹, 土田 智子¹, 筒井 紀子¹, 元井 志保¹,
菊地 ひとみ¹, 煤賀 美緒¹, 両角 祐子², 佐藤 聡²

（日本歯科大学新潟短期大学¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座²）

Plaque removal efficacy of interdental brushes of different filaments

Akiko Miyazaki¹, Harumi Sato¹, Jyunko Mitomi¹, Satoko Tsuchida¹, Noriko Tsutsui¹,
Shiho Motoi¹, Hitomi Kikuchi¹, Mio Susuga¹, Yuko Morozumi², Soh Sato²

（The Nippon Dental University, Junior College at Niigata¹, Department of

Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata²）

HO-02

口腔乾燥を伴う重度慢性歯周炎の一症例

[2504]

○寺西 香織¹, 河野 智生², 坂田 裕美¹, 高田橋 美幸¹, 梅田 誠²

（大阪歯科大学附属病院歯科衛生部¹, 大阪歯科大学歯周病学講座²）

A case report of severe chronic periodontitis with dry mouth

○Kaori Teranisi¹, Tomoo Kono², Hiromi Sakata¹, Miyuki Koudabashi¹, Makoto Umeda²

（Division of Dental Hygienist, Osaka Dental University¹, Department of Periodontology,
Osaka Dental University²）

一般演題回演4 O-21～O-27 (9:20～10:30)

【演題番号】

[研修コード]

座長 奥羽大学歯学部 歯科保存学講座 高橋 慶壮 先生

O-21
[2609]

歯周病患者におけるインプラント周囲疾患に関する臨床研究 第1報：プロービング時の出血の陽性率について

○小玉 治樹, 林 丈一郎, 安井 絢子, 林 鋼兵, 鈴木 允文, 石井 麻紀子,
大塚 秀春, 谷田部 一大, 辰巳 順一, 申 基喆

(明海大学 歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野)

Clinical study on the peri-implant disease in patients with periodontal disease Part 1: Positive rate of bleeding on probing

○Haruki Kodama, Joichiro Hayashi, Ayako Yasui, Kohei Hayashi,
Takafumi Suzuki, Makiko Ishii, Hideharu Otsuka, Kazuhiro Yatabe, Junichi Tatsumi,
Kitetsu Shin(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering
Meikai University)O-22
[2609]

視診とCone Beam CTによる天然歯歯肉と歯槽骨の厚さの評価

○小林 友幸, 中野 環, 上中 彰浩, 加藤 時規, 藤田 祐也, 矢谷 博文
(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野)

Assessment of gingival and alveolar thickness by visual inspection and cone beam computed tomography.

○Tomoyuki Kobayashi, Tamaki Nakano, Akihiro Kaminaka, Tokinori Kato,
Yuya Fujita, Hirofumi Yatani

(Department of Fixed Prosthodontics, Osaka University Graduate School of Dentistry)

O-23
[2609]

多変量解析を用いたインプラント上部構造固定様式の違いがインプラント周囲組織健康状態に及ぼす影響の評価

○井上 将樹, 中野 環, 小野 真司, 下元 拓哉, 矢谷 博文
(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野)

Evaluation of the influence of differences in the implant retention system using multivariate analysis on peri-implant tissue health status

○Masaki Inoue, Tamaki Nakano, Shinji Ono, Takuya Shimomoto, Hirofumi Yatani

(Department of Fixed Prosthodontics, Osaka University, Graduate School of Dentistry)

座長 長崎大学大学院 歯周病学分野 原 宜興 先生

O-24
[2504]

光干渉断層画像診断法(OCT)を用いた光学的歯周ポケット測定

○坪川 正樹¹, 青木 章¹, 柿崎 翔¹, Lin TaiChen¹, 水谷 幸嗣¹, 小田 茂²,
角 保徳³, 和泉 雄一¹(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学歯学部付
属病院歯科総合診療部², 歯科口腔先進医療開発センター歯科口腔先端診療開発部³)

Optical measurement of periodontal pocket depth using optical coherence tomography (OCT)

○Masaki Tsubokawa¹, Akira Aoki¹, Sho Kakizaki¹, TaiChen Lin¹, Koji Mizutani¹,
Shigeru Oda², Yasunori Sumi³, Yuichi Izumi¹(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Oral Diagnosis and General Dentistry, University
Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University², Division of Oral and
Dental Surgery, Department of Advanced Medicine, National Hospital for Geriatric
Medicine, National Center for Geriatrics and Gerontology³)

F 会場（第2日）

O-25
[2504]

歯周組織の健常部位及び病変部位における GCF 中の ALP 量について

○上原 直¹, 伊藤 弘¹, 小川 智久², 川村 浩樹¹, 鈴木 麻美², 橋本 修一³,
沼部 幸博¹

(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科², 日本歯科大学³)

The ALP activity in GCF of periodontal healthy sites and diseased sites

○Sunao Uehara¹, Hiroshi Ito¹, Tomohisa Ogawa², Hiroki Kawamura¹, Asami Suzuki²,
Syuichi Hashimoto³, Yukihiro Numabe¹

(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry
at Tokyo¹, The Nippon Dental University Hospital, General Dentistry², The Nippon
Dental University³)

座長 神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔機能修復学講座 三辺 正人 先生

O-26
[2399]

歯周病リスク評価のための新規セルフチェックアンケートの開発とその評価

○藤友 崇¹, 古橋 宏紀¹, 澤井 典子¹, 森本 佳伸², 松原 善², 一圓 剛³, 一圓 仁³,
皆川 直人³, 鴨井 久博⁴, 田中 司朗⁵, 鴨井 久一⁶

(株式会社 DeNA ライフサイエンス¹, 第一三共ヘルスケア株式会社², ヒュービットジェ
ノミクス株式会社³, 日本医科大学千葉北総病院⁴, 京都大学大学院医学研究科社会健康
医学系専攻薬剤疫学分野臨床研究管理学分野⁵, 日本歯科大学⁶)

Development and validation of a self-reported questionnaire for periodontal disease risk
assessment.

○Takashi Fujitomo¹, Hiroki Furuhashi¹, Noriko Sawai¹, Yoshinobu Morimoto²,
Masaru Matsubara², Go Ichien³, Jin Ichien³, Naoto Minagawa³, Hisahiro Kamoi⁴,
Shiro Tanaka⁵, Kyuichi Kamoi⁶

(DeNA Life Science, Inc.¹, Daiichi Sankyo Healthcare Co., Ltd.², HuBit genomics,
Inc.³, Dental Clinic, Chiba Hokusoh Hospital, Nippon Medical School⁴, Department of
Pharmacoepidemiology, Graduate School of Medicine and Public Health, Kyoto
University⁵, The Nippon Dental University⁶)

O-27
[2402]

歯周病患者に対する簡易 HbA1c 検査の実施による糖尿病予備群の早期発見と歯周病治療におけ
る有用性の検討

○小堀 瑛一¹, 小川 智久¹, 鈴木 麻美¹, 角田 憲祐¹, 佐藤 勉²
(日本歯科大学附属病院総合診療科¹, 日本歯科大学東京短期大学²)

Early detection of preliminary diabetes group in periodontal disease patients is useful for
treatments of periodontal disease

○Eiichi Kobori¹, Tomohisa Ogawa¹, Asami Suzuki¹, Norihiro Tsunoda¹, Tsutomu Sato²
(General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital at Tokyo¹, The Nippon
Dental University College at Tokyo²)

ランチョンセミナー7 (11:30~12:20)

[研修コード]

[3001]

共催：株式会社ロッテ 中央研究所

ユーカリ抽出物配合チューインガムの歯周病予防効果について

関西女子短期大学 歯科衛生学科 永田 英樹 先生



スィーツセミナー（14：40～15：40）

[研修コード]

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

[2699]

患者さんからの質問や不安を解決しよう ～最新のデンチャーケア～

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科補綴学分野 村田 比呂司 先生

展示ホールB

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～16：00
ポスター討論	12：20～13：10
ポスター撤去	16：00～16：30

【演題番号】

[研修コード]

DP-16

最優秀臨床ポスター賞受賞（第59回春季学術大会）**再掲**

[2504]

広汎型重度慢性歯周炎患者へ固定性補綴治療を行った21年経過症例

○永井 省二

（永井歯科医院）

21-years follow-up of cross-arch fixed bridge in patients with advanced periodontal disease

○Shoji Nagai

（Nagai dental clinic）

DP-10

優秀臨床ポスター賞受賞（第59回春季学術大会）**再掲**

[2504]

エムドゲイン・自家骨移植・GTRを併用し、再生療法を行った広汎型侵襲性歯周炎患者の15年間の治療経過

○永田 睦

（永田むつみ歯科医院）

A case report of generalized aggressive periodontitis treated with combination therapies with Emdogain, GRT, and autogenous bone graft followed by 15 years

○Mutsumi Nagata

（Nagata Dental Clinic）

HP-9

ベストハイジニスト賞受賞（第59回春季学術大会）**再掲**

[2402]

尋常性天疱瘡による剥離性歯肉病変の一症例

○堂満 愛弓¹，中村 利明²，下田平 貴子¹，野口 和行²（鹿児島大学医学部歯学部附属病院臨床技術部¹，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野²）

A case report of desquamative gingival lesions caused by pemphigus vulgaris

○Ayumi Domitsu¹，Toshiaki Nakamura²，Shimotahira Takako¹，Kazuyuki Noguchi²（Division of Clinical Engineering, Kagoshima University Medical and Dental Hospital¹,
Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and
Dental Sciences²）

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-48

【演題番号】

【研修コード】

DP-01

[2504]

根分岐部病変に対してファークーションプラスティとエムドゲイン[®]ゲルによる歯周組織再生療法を行なった症例

○田口 洋一郎, 緒方 智壽子, 木村 大輔, 嘉藤 弘仁, 北村 卓也, 山脇 勲, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)

A case report of periodontal regenerative surgery with furcation plasty and EmdogainR Gel for furcation involvement

○Youichiro Taguchi, Chizuko Ogata, Daisuke Kimura, Hirohito Kato,
Takuya Kitamura, Isao Yamawaki, Makoto Umeda
(Osaka Dental University Department of Periodontology)

DP-02

[2504]

重度広汎型慢性歯周炎に対して、自家骨移植による歯周組織再生療法を行った一症例

○寺嶋 宏曜
(寺嶋歯科医院, 大阪大学歯学部附属病院歯周科)

A case report of severe generalized chronic periodontitis treated with Autogenous bone grafts

○Hiroaki Terashima
(Terashima Dental Clinic, Department of Periodontology, Osaka University Dental Hospital)

DP-03

[2504]

Ⅱ度の根分岐部病変を伴う歯周歯内病変に対し歯周組織再生療法を行い、歯槽骨の再生が得られた1症例

○太田 淳也¹, 多木 陽子², 東條 倫子³
(おおたデンタルクリニック用賀¹, 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室², 沼澤デンタルクリニック³)

Periodontal regeneration therapy for periodontic-endodontic lesions with class Ⅱ furcation defects provided the regeneration of the alveolar bone : a case report

○Junya Ota¹, Yoko Taki², Michiko Tojo³
(Ota dental clinic YOUNGA¹, Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University², Numasawa dental clinic³)

DP-04

[2504]

広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を併用し歯周補綴を行った一症例

○八木 元彦^{1,2}, 八木 宏明¹, 佐藤 秀一²
(八木歯科¹, 日本大学歯学部 歯周病科²)

A case report of periodontal prosthesis in combination with regenerative periodontal therapy for the patient with generalized aggressive periodontitis

○Motohiko Yagi^{1,2}, Hiroaki Yagi¹, Shuichi Sato²
(Yagi Dental Office¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)

DP-05

[2544]

広汎型中等度慢性歯周炎患者に対してエナメルマトリックスタンパク質を用いた歯周組織再生療法を行った1症例

○内海 大輔¹, 額賀 潤², 木田 芳弘³, 高木 隆昌⁴
(うちうみ歯科クリニック, ぬかが歯科², 木田歯科医院³, えいこう歯科クリニック⁴)

A case report of periodontal regenerative therapy using enamel matrix proteins for generalized moderate chronic periodontitis

○Daisuke Uchiumi¹, Jyun Nukaga², Yoshihiro Kida³, Takamasa Takaki⁴
(UCHIUMI dental clinic¹, NUKAGA dental clinic², KIDA dental clinic³, EIKO dental clinic⁴)



- DP-06
[2504] 慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を含む包括的歯周治療を行った一症例
○鈴木 崇夫
(スズキ歯科)
A case report of comprehensive periodontal treatment with periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis patient
○Takao Suzuki
(Suzuki Dental Clinic)
- DP-07
[2504] 骨移植術およびGTR法を用いて再生療法を行った広汎型重度慢性歯周炎患者の6年経過症例
○山宮 かの子¹, 奥田 一博²
(いわいグリーン歯科¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野²)
A case report of severe generalized chronic periodontitis patient treated with regenerative surgery using bone graft and GTR techniques : a 6-year follow-up
○Kanoko Yamamiya¹, Kazuhiro Okuda²
(IWAI Green Dental Clinic¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- DP-08
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者においてOne-stage Full-mouth SRPと歯周組織再生療法により改善を認めた一症例
○両角 俊哉¹, 久保田 健彦², 保莉 崇大², 奥田 一博², 吉江 弘正^{1,2}
(新潟大学医歯学総合病院予防・保存系歯科歯周病科¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野²)
A case report of generalized severe chronic periodontitis treated with one-stage full-mouth SRP and periodontal regenerative therapy
○Toshiya Morozumi¹, Takehiko Kubota², Takahiro Hokari², Kazuhiro Okuda², Hiromasa Yoshie^{1,2}
(Division of Periodontics, Department of Preventive and Conservative Dentistry, Niigata University Medical & Dental Hospital¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- DP-09
[3102] 骨欠損形態を熟知した上で切開・剥離を行った再生療法：6ヶ月予後
○白井 義英¹, 木村 大輔², 河野 智生², 高橋 貫之², 今泉 健太¹, 梅田 誠^{1,2}
(大阪歯科大学歯周治療科¹, 大阪歯科大学歯周病学講座²)
A case of guided tissue regeneration for well-known intrabony defect : 6 months
○Yoshihide Shirai¹, Daisuke Kimura², Tomoo Kono², Tsurayuki Takahashi², Kenta Imaizumi¹, Makoto Umeda^{1,2}
(Osaka Dental University Hospital¹, Osaka Dental University Department of Periodontology²)
- DP-10
[2504] 歯列不正を伴う慢性歯周炎に対して矯正治療で対応した一症例
○長谷川 昌輝, 長谷川 亜希子
(長谷川歯科医院)
A case report of chronic periodontitis with severe teeth migration : Orthodontic approach
○Masateru Hasegawa, Akiko Hasegawa
(Hasegawa Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-11
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、歯周-矯正治療を行った17年経過症例
○土岡 弘明
(土岡歯科医院)
Orthodontic treatment in a periodontally compromised patient : 17-year report
○Hiroaki Tsuchioka
(TSUCHIOKA DENTAL OFFICE)
- DP-12
[2504] 歯の病的移動 (PTM) を伴う重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例
○植原 俊雄¹, 山本 やすよ¹, 植原 朋子¹, 伊藤 公一²
(植原歯科¹, 日本大学²)
Comprehensive treatment of a severe chronic periodontitis patient with pathologic tooth migration : a case report
○Toshio Uehara¹, Yasuyo Yamamoto¹, Tomoko Uehara¹, Koichi Ito²
(Uehara Dental Clinic¹, Nihon University²)
- DP-13
[2504] 咬合異常を有する重度歯周炎患者に歯周外科とコルチコトミーを応用した矯正治療を行った症例
○渡辺 禎之¹, 渡辺 八十夫², 渡辺 禎久³, 渡辺 知恵¹
(渡辺歯科医院¹, 渡辺矯正歯科², 倉敷中央病院 歯科³)
A case of orthodontic treatment assisted by periodontal surgery and corticotomy for severe periodontitis with malocclusion
○Yoshiyuki Watanabe¹, Yasoo Watanabe², Yoshihisa Watanabe³, Chie Watanabe¹
(Watanabe Dental Clinic¹, Watanabe Orthodontics & Dentofacial Orthopedics², Department of Dentistry, Kurashiki Central Hospital³)
- DP-14
[2504] Millerの分類クラス3の歯肉退縮に対してエナメルマトリックスタンパク質を併用した結合組織移植術により根面被覆を行なった一症例
○近藤 貴之, 菅原 嵩大, 申 基喆
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
A case report of root coverage of Miller class III recession utilized connective tissue grafts with enamel matrix protein
○Takayuki Kondo, Takao Sugahara, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- DP-15
[2104] 矯正治療による埋伏歯, 低位唇側転位歯牽引での付着歯肉獲得について—早期の歯肉移植より, 術後安定性の獲得の得られた2症例—
○窪田 道男
(平山歯科矯正歯科医院)
Development of attached gingiva by the patients of an impacted tooth and a low positioned tooth in orthodontic treatment
○Michio Kubota
(Hirayama Dental Orthodontic Clinic)
- DP-16
[2504] CBCTを応用して根面被覆の術式選択を行った一症例
○溝部 健一, 川邊 好弘, 荒木 久生
(明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラル・リハビリテーション学分野)
A case report which applied CBCT and did technique selection of root coverage.
○Kenichi Mizobe, Yoshihiro Kawabe, Hisao Araki
(Division of Oral Rehabilitation, Department of Restorative & Biomaterials Sciences, School of Dentistry, Meikai University)



- DP-17
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、歯周組織再生療法および口腔インプラント治療を行った術後13年経過症例
○岩田 光弘
(医療法人社団 さくらデンタルクリニック)
Thirteen-year prognosis of a patient who underwent periodontal regenerative therapy and oral implant treatment for generalized severe periodontitis
○Mitsuhiro Iwata
(Sakura Dental Clinic)
- DP-18
[2504] 咬合崩壊を伴う重度慢性歯周炎患者にインプラント治療を含む包括治療を行った17年経過症例
○川上 まり子
(医療法人社団 川上歯科医院)
A case report of comprehensive treatment with implant therapy for severe chronic periodontitis with occlusal collapse : 17-years follow up
○Mariko Kawakami
(Medical Corporation Kawakami Dental Clinic)
- DP-19
[2504] ノンクラスプデンチャーが歯周組織に与える影響について
○松木 裕
(松木歯科医院)
How do the non-clasp dentures act on periodontal tissues ?
○Yutaka Matsuki
(Matsuki Dental Office)
- DP-20
[2504] 非外科で対応した重度慢性歯周炎症例
○斎田 寛之
(斉田歯科医院)
A Case Report of periodontal treatment without surgery for sever chronic periodontitis.
○Hiroyuki Saida
(SAIDA DENTAL CLINIC)
- DP-21
[2504] 重度慢性歯周炎患者に歯周外科を行わずに総合治療を行った一症例
○徳永 哲彦
(徳永歯科クリニック)
A case of severe chronic periodontitis by a comprehensive treatment without periodontal surgery
○Tetsuhiko Tokunaga
(TOKUNAGA DENTAL CLINIC)
- DP-22
[2504] 薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者に対して歯周治療を行った一症例
○鈴木 琢磨, 五味 一博
(鶴見大学歯学部歯周病学講座)
A case report of periodontal therapy for a patient of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth
○Takuma Suzuki, Kazuhiro Gomi
(Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine)

ポスター会場（第2日）

- DP-23
[2504] 歯肉増殖によって歯の移動を伴った重度歯周炎患者に対する歯周治療の効果
○美原 智恵, 木戸 淳一, 永田 俊彦
(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case report of severe periodontitis with tooth movement induced by gingival overgrowth
○Chie Mihara, Junichi Kido, Toshihiko Nagata
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)
- DP-24
[2504] 尋常性天疱瘡を伴う広汎型重度慢性歯周炎の患者に対し歯周治療を行った症例
○奥原 優美, 井原 雄一郎, 角田 和之, 中川 種昭
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)
A case of periodontal therapy for severe chronic periodontitis with pemphigus vulgaris
○Yumi Okubara, Yuichiro Ihara, Kazuyuki Tunoda, Taneaki Nakagawa
(Department of Dentistry & Oral Surgery Keio University School of Medicine)
- DP-25
[2504] エストロゲン低下を伴う剥離性歯肉病変の一症例
○永森 太一
(ほりかわ本郷歯科クリニック)
A case report of desquamative gingival lesions caused with estrogen deficiency
○Taichi Nagamori
(Horikawa Hongo Dental Clinic)
- DP-26
[2504] 薬剤性歯肉増殖の病態に酸化ストレスが及ぼす影響
○坪井 綾香¹, 大森 一弘², 下江 正幸¹, 山本 直史², 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院歯周科²)
Discussion on the effect of oxidative stress on drug-induced gingival overgrowth
○Ayaka Tsuboi¹, Kazuhiro Omori², Masayuki Shimoe¹, Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital²)
- DP-27
[2504] 慢性腎臓病（CKD）患者の歯周治療
○村井 治¹, 大川 義人¹, 金澤 智美¹, 滝沢 尚希¹, 伊東 俊太郎¹, 佐々木 大輔¹, 藤本 梓², 千葉 俊美³, 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野¹, ゆいとびあ歯科医院², 岩手医科大学歯学部口腔医学講座関連医学分野³)
Periodontal therapy for a patient with chronic kidney disease
○Osamu Murai¹, Yoshito Okawa¹, Satomi Kanzawa¹, Naoki Takizawa¹, Shuntaro Ito¹, Daisuke Sasaki¹, Azusa Fujimoto², Toshimi Chiba³, Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University¹, Yuitopia Dental Clinic², Division of Internal Medicine of Dentistry, Department of Oral Medicine, School of Dentistry, Iwate Medical University³)



- DP-28
[2504] 2型糖尿病を有する重度慢性歯周炎患者の10年経過症例
○村田 雅史
(村田歯科医院)
A clinical case report of 10 year follow-up in severe chronic periodontitis patient with type II diabetes
○Masashi Murata
(Murata Dental Clinic)
- DP-29
[2504] 歯周基本治療前後におけるグミゼリー咀嚼時のグルコース溶出量の測定を行った一症例
○清水 豊^{1,2}, 丸山 昂介², 両角 祐子², 佐藤 聡^{2,3}
(日本歯科大学新潟病院総合診療科¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学先端研究センター再生医療学³)
A case that measured by amount of glucose extraction during gummy-jelly chewing before and after initial periodontal therapy
○Yutaka Shimizu^{1,2}, Kosuke Maruyama², Yuko Morozumi², Soh Sato^{2,3}
(Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University at Niigata¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University², Division of Cell Regeneration and Transplantation, Advanced Research Center, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata³)
- DP-30
[2504] 咬合性外傷を伴った重度慢性歯周炎の1症例
○大八木 孝昌¹, 鎌田 征之²
(歯科おおやぎ¹, 鎌田歯科医院²)
1Case of severe chronic periodontitis with occlusal trauma
○Takamasa Ohyagi¹, Masayuki Kamada²
(Dental Ohyagi¹, Kamada Dental Office²)
- DP-31
[2504] 前歯部歯間離開を伴う慢性広汎型歯周炎の一症例
○中村 太志, 中島 啓介
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野)
A case of chronic periodontitis with anterior interdental separation.
○Taiji Nakamura, Keisuke Nakashima
(Division of Periodontology, Department of Oral Function, Kyushu Dental University)
- DP-32
[2504] 歯列不正と臼歯部咬合崩壊を伴った重度広汎型侵襲性歯周炎の10年経過報告
○谷口 崇拓
(医療法人 谷口歯科医院)
10 year follow-up following the treatment of generalized severe aggressive periodontitis with teeth malalignment and posterior bite collapse
○Takahiro Taniguchi
(Taniguchi Dental Office)
- DP-33
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者の10年経過症例における炎症のコントロールの重要性とSPTに対する考察
○松崎 英津子
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野)
Discussion on the management of inflammation and supportive periodontal therapy : A 10-year case report of generalized severe chronic periodontitis
○Etsuko Matsuzaki
(Section of Operative Dentistry and Endodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College)

ポスター会場（第2日）

- DP-34
[2504] 歯列不正を伴った広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周治療を行った一症例
○田幡 元¹, 寺西 香織², 塩見 慧¹, 東 仁¹, 藤田 敦子¹, 三木 春加¹, 梅田 誠¹
(大阪歯科大学歯周病学講座¹, 大阪歯科大学附属病院歯科衛生士部²)
A case report of periodontal treatment for generalized severe chronic periodontitis with malocclusion
○Hajime Tabata¹, Kaori Teranishi², Kei Shiomi¹, Hitoshi Azuma¹, Atsuko Fujita¹, Haruka Miki¹, Makoto Umeda¹
(Department of Periodontology, Osaka Dental University¹, Division of Dental Hygienist, Osaka Dental University²)
- DP-35
[2504] 自然挺出を用いて保存に努めた咬合性外傷を伴う重度慢性歯周炎患者の1症例
○石塚 良介
(円山グリーン歯科)
Conservative periodontal therapy applied with tooth migration and extrusion in advanced chronic periodontitis and occlusal trauma.
○Ryousuke Ishizuka
(MARUYAMA GREEN DENTAL CLINIC)
- DP-36
[2544] 咬合性外傷を伴った下顎前歯重度慢性歯周炎の10年経過症例
○山田 潔¹, 北見 瑛一¹, 藤本 徹生¹, 佐藤 秀一²
(山田歯科成瀬クリニック¹, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座²)
Mandibular anterior teeth of severe chronic periodontitis with occlusal trauma followed up for 10years
○Kiyoshi Yamada¹, Eiichi Kitami¹, Tetsuo Fujimoto¹, Shuichi Sato²
(Yamada Dental Naruse Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry²)
- DP-37
[2504] 歯列不正と欠損を伴う重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った一症例
○村内 利光
(むらうち歯科クリニック, 岡山大学病院歯周科)
A comprehensive treatment of severe chronic periodontitis
○Toshimitsu Murauchi
(murauchi dental clinic, Department of periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital)
- DP-38
[2504] 重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例
○大谷 裕亮
(大谷歯科医院)
A case report of comprehensive treatment for a patient with severe generalized chronic periodontitis
○Hiroaki Otani
(Otani Dental Clinic)
- DP-39
[2504] 重度慢性歯周炎において再評価の重要性を再認識した一症例
○江俣 壮一
(江俣歯科医院)
the important of re-evaluation in case report for severe periodontal disease
○Soichi Emata
(Emata Dental Clinic)



- DP-40
[2504] 咬合機能障害を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対する包括的アプローチを行った一症例
○牧草 一人¹, 杉元 敬弘², 岡元 瑠美¹, 井辻 佐知¹, 楳垣 愛¹, 奥村 由佳¹
(医療法人 弘成会 牧草歯科医院¹, 医療法人 幸加会 スギモト歯科医院²)
Inter-disciplinary approach for patients with generalized severe chronic periodontitis
- a case study
○Kazuto Makigusa¹, Norihiro Sugimoto², Rumi Okamoto¹, Sachi Ituji¹, Ai Umegaki¹,
Yuka Okumura¹
(Makigusa Dental Clinic¹, Sugimoto Dental Clinic²)
- DP-41
[2504] 咬合性外傷を伴う広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的歯周治療を行った一症例
○北村 信隆¹, 山崎 和久²
(北村歯科医院¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野²)
A case report of comprehensive periodontal therapy for a patient with generalized severe
chronic periodontitis with occlusal trauma
○Nobutaka Kitamura¹, Kazuhisa Yamazaki²
(Kitamura Dental Clinic¹, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata
University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- DP-42
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った13年経過症例
○新井 伸治, 藤江 紘子, 新井 由香
(医療法人社団 伸治歯整会 新井歯科 (東京都))
13 years after cases were carried out comprehensive treatment to extensive type severe
chronic periodontitis
○Shinji Arai, Hiroko Fujie, Yuka Arai
(Medical Corporation Association Shinjishiseikai Arai Dental (Tokyo))
- DP-43
[2504] 全顎的に治療した患者の29年経過症例
○長谷川 満男
(医療法人社団 長谷川歯科)
A 29 years follow-up case report of patient treated with full mouth reconstruction
○Mitsuo Hasegawa
(Hasegawa Dental Clinic)
- DP-44
[2504] 前歯部開咬を伴う広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った10年経過症例
○工藤 求¹, 菅谷 悠介¹, 山田 雄一², 武内 謙典², 西堀 雅一²
(プリズムタワー工藤歯科¹, 西堀歯科²)
Comprehensive treatment of Generalized Severe Chronic Periodontitis with Anterior Open
Bite : a 10 year follow up
○Motomu Kudo¹, Yusuke Sugaya¹, Yuichi Yamada², Kensuke Takeuchi²,
Masakazu Nishibori²
(Prismtower Kudo Dental Office¹, Nishibori Dental Clinic²)
- DP-45
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○有島 直子
(ありしま矯正歯科)
A case report of comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis.
○Naoko Arishima
(Arishima Orthodontic Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-46
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎の一症例
○塩山 秀裕^{1,2}, 荒川 真一²
(東京医科歯科大学 歯学部附属病院 口腔ケア外来¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野²)
A case report of generalized aggressive periodontitis
○Hidehiro Shioyama^{1,2}, Shinichi Arakawa²
(Oral Health Care Clinic, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University¹, Department of Lifetime Oral Health Care Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)
- DP-47
[2544] 広汎型重度慢性歯周炎に歯根膜を活用して包括的治療を行った一症例
○清水 太郎¹, 久保田 健彦², 奥田 一博², 吉江 弘正²
(新潟大学医歯学総合病院インプラント治療部¹, 新潟大学医歯学総合研究科歯周診断再建学分野²)
A comprehensive periodontal treatment using periodontium for a patient with generalized severe chronic periodontitis
○Taro Shimizu¹, Takehiko Kubota², Kazuhiro Okuda², Hiromasa Yoshie²
(Oral Implant Clinic, Niigata University Medical and Dental Hospital, Niigata¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)
- DP-48
[2504] 著しい審美障害を伴う広汎型重度慢性歯周病に対し、包括的治療を行った一症例
○阿部 英貴
(あべ歯科クリニック)
A Case Report of Generalized Aggressive Periodontitis with Aesthetic Disturbance Treated by Comprehensive Treatment
○Hideki Abe
(Abe Dental Clinic)

歯科衛生士症例ポスター HP-01～HP-14

【演題番号】
[研修コード]

- HP-01
[2504] 治療を通じて患者さんの口腔内への関心を高めることに成功した広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
○池田 千鶴¹, 間瀬 慎一郎¹, 西山 智絵¹, 加瀬 保奈美¹, 福田 瑛理香¹, 秋月 達也²
(医療法人 幸陽会 間瀬デンタルクリニック¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野²)
Improvement of a patient's interest in her oral health through periodontal therapy.-A case report of generalized chronic periodontitis-
○Chizuru Ikeda¹, Shinichiro Mase¹, Chie Nishiyama¹, Honami Kase¹, Erika Fukuda¹, Tatsuya Akizuki²
(Medical Corporation Association Koyoukai Mase dental clinic¹, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)



- HP-02
[2504] 歯周炎との自覚がなかった患者に対し動機づけを行い良好な結果が得られた一症例
○浅岡 実希子¹, 重松 敏充¹, 水谷 紘¹, 秋月 達也²
(医療法人社団ニコライ会杏雲ビル歯科¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野²)
Periodontal treatment of a patient who was not aware of his periodontal condition. A case clinical case report.
○Mikiko Asaoka¹, Toshimitsu Shigematsu¹, Hiroshi Mizutani¹, Tatsuya Akizuki²
(Kyouin Building Dental Office¹, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)
- HP-03
[2504] 咬合圧の分散と低減を要した侵襲性歯周炎患者の一症例
○山崎 梨恵¹, 深井 浩一^{1,2}, 加藤 まり¹, 宮崎 秀夫²
(深井・加藤歯科医院¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座予防歯科学²)
A Case Report of severe aggressive Periodontitis patient with force complex syndrome
○Rie Yamazaki¹, Kouichi Fukai^{1,2}, Mari Kato¹, Hideo Miyazaki²
(Fukai・Kato Dental Clinic¹, Niigata University²)
- HP-04
[2504] 歯周治療を通じて患者の信頼が得られた広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○福田 瑛理香¹, 間瀬 慎一郎¹, 西山 智絵¹, 加瀬 保奈美¹, 池田 千鶴¹, 秋月 達也²
(医療法人 幸陽会 間瀬デンタルクリニック¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野²)
Improvement of the periodontal status enhanced patient's trust. - A case report of generalized advanced chronic periodontitis.
○Erika Fukuda¹, Shinichiro Mase¹, Chie Nishiyama¹, Honami Kase¹, Chizuru Ikeda¹, Tatsuya Akizuki²
(Medical Corporation Association Koyoukai Mase dental clinic¹, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)
- HP-05
[2504] 歯周基本治療により改善した広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○鈴木 佳奈, 藤本 梓, 藤本 淳
(ゆいとぴあ歯科医院)
The case report of generalize severe chronic periodontitis patient improved by the initial preparation
○Kana Suzuki, Azusa Fujimoto, Atsushi Fujimoto
(Yuitopia Dental Clinic)
- HP-06
[2504] 重度慢性歯周炎におけるセルフケアの重要性
○松本 崇嗣, 森 真理
(北海道医療大学病院)
The importance of self-care in severe chronic periodontitis
○Takashi Matsumoto, Mari Mori
(Health Sciences University of Hokkaido)

ポスター会場（第2日）

- HP-07
[2504] 薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者に歯周基本治療を行い歯肉増殖が改善した一症例
○小園 知佳¹, 松田 真司², 長谷 由紀子¹, 中岡 美由紀¹, 栗原 英見²
(広島大学病院診療支援部歯科衛生部門¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室²)
Case report that improved drug-induced gingival overgrowth with chronic periodontitis performed by initial treatment
○Chika Kozono¹, Shinji Matsuda², Yukiko Nagatani¹, Miyuki Nakaoka¹, Hidemi Kurihara²
(Hiroshima University Hospital¹, Department of Periodontal Medicine Applied Life Sciences, Hiroshima University²)
- HP-08
[2504] 2型糖尿病を伴った慢性歯周炎患者の1症例
○金子 輝子¹, 合田 征司², 山口 芳功¹
(社会医療法人 誠光会 草津総合病院¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座²)
A case of chronic periodontitis with type2 diabetes mellitus
○Teruko Kaneko¹, Seiji Goda², Yoshinori Yamaguchi¹
(KUSATU General Hospital¹, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University²)
- HP-09
[2504] 本態性振戦を伴う広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
○測上 祐子^{1,2}, 村岡 宏祐³, 園木 一男⁴, 栗野 秀慈³, 中島 啓介⁵, 久保田 浩三⁴
(九州歯科大学附属病院¹, 九州歯科大学大学院歯学研究科², 九州歯科大学口腔機能学講座クリニカルクラークシップ開発学分野³, 九州歯科大学口腔保健学科学際教育推進ユニット⁴, 九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野⁵)
A case of moderate chronic periodontitis with the essential tremor
○Yuko Fuchikami^{1,2}, Kosuke Muraoka³, Kazuo Sonoki⁴, Shuji Awano³, Keisuke Nakashima⁵, Kohzoh Kubota⁴
(Kyushu Dental University Hospital¹, Kyushu Dental University Graduate School of Dentistry², Division of Clinical Education Development and Research, Faculty of Dentistry, Kyushu Dental University³, Kyushu Dental College Oral Health Department of Unit of Interdisciplinary Educational Promotion and Research⁴, Division of Periodontology, Faculty of Dentistry, Kyushu Dental University⁵)
- HP-10
[2504] 剥離性歯肉炎の経過報告
○飯間 理沙¹, 合田 征司², 山口 芳功¹
(社会医療法人 誠光会 草津総合病院¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座²)
A case report of desquamative gingivitis
○Risa Iima¹, Seiji Goda², Yoshinori Yamaguchi¹
(KUSATU General Hospital¹, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University²)

HP-11
[2399]

神奈川歯科大学附属病院ペリオケア外来におけるインプラントメンテナンスの取り組み

○山本 麗子^{1,2}, 根本 千聖¹, 山本 裕子¹, 長岐 祐子¹, 金指 幹元^{1,3,4}, 三辺 正人^{1,3}(神奈川歯科大学附属病院ペリオケア外来¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座・歯科形態学², 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座歯周病学分野³, 経済産業省大臣官房情報システム厚生課厚生企画室⁴)

Action of oral implant maintenance in Kanagawa Dental University Hospital division of periocare clinic

○Reiko Yamamoto^{1,2}, Chisato Nemoto¹, Yuko Yamamoto¹, Yuko Nagaki¹, Mikimoto Kanezashi^{1,3,4}, Masato Minabe^{1,3}(Clinical Department of Periocare, Kanagawa Dental University Hospital¹, Dental Anatomy Division, Department of Oral Science, Kanagawa Dental University, Graduate school of Dentistry², Division of Periodontology, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University³, Information Systems and Welfare Division, Minister's Secretariat, Ministry of Economy, Trade and Industry⁴)HP-12
[2402]

神奈川歯科大学附属病院ペリオケア外来における歯周医学への取り組み

○根本 千聖¹, 山本 麗子¹, 山本 裕子¹, 杉原 俊太郎^{1,2}, 中山 裕美¹, 金指 幹元^{1,2,3}, 三辺 正人^{1,2}(神奈川歯科大学附属病院歯周病診療科ペリオケア外来¹, 神奈川歯科大学口腔機能修復学講座歯周病学分野², 経済産業省大臣官房情報システム厚生課厚生企画室³)

Efforts of the periodontal medicine in Kanagawa Dental University Hospital division of periocare clinic

○Chisato Nemoto¹, Reiko Yamamoto¹, Yuko Yamamoto¹, Shuntaro Sugihara^{1,2}, Yumi Nakayama¹, Mikimoto Kanazashi^{1,2,3}, Masato Minabe^{1,2}(Clinical Department of Periocare, Kanagawa Dental University Hospital¹, Division of Periodontology, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University², Information Systems and Welfare Division, Minister's Secretariat, Ministry of Economy, Trade and Industry³)HP-13
[2305]

SPTにおけるPCRの位置づけ

○泉川 彩, 杉原 則子, 高久 まどか, 逢坂 文博
(おおさか歯科医院)

Meaning of the plaque control record in supportive periodontal therapy

○Saya Izumikawa, Noriko Sugihara, Madoka Takaku, Fumihiro Oosaka
(OOSAKA DENTAL CLINIC)HP-14
[2305]

長期メンテナンスケア患者の歯の状態の評価

○上島 文江¹, 磯山 素子¹, 鈴木 瑛一², 勢島 典², 齋藤 淳²(東京歯科大学水道橋病院 歯科衛生士部¹, 東京歯科大学歯周病学講座²)

Evaluation of periodontal conditions in patients with long-term maintenance care

○Fumie Ueshima¹, Motoko Isoyama¹, Eiichi Suzuki², Fumi Seshima², Atsushi Saito²(Section of Dental Hygiene, Tokyo Dental College Suidoubashi Hospital¹, Department of Periodontology, Tokyo Dental College²)

